

# ふじみ野市誕生20周年記念事業 実績報告書



令和8年4月  
ふじみ野市



# 目次

## I 概要

1. 記念事業の位置付け・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P 1
2. 事業推進のコンセプト・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P 1
3. 事業の実施期間・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P 1
4. 記念事業の種別及び内容・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P 1
5. キャッチフレーズ・シンボルマーク・・・・・・・・・・・・P 2
6. 事業推進体制・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P 2

## II 主な取り組み

1. 市主催・連携事業一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P 3
2. 市主催・連携事業実績報告書・・・・・・・・・・・・・・P 8
3. 協賛事業一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P 1 2 4

## III 資料編

1. 推進体制名簿・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P 1 2 5



## I 概 要

### 1. 記念事業の位置付け

令和7年10月には、ふじみ野市が誕生してから20周年の節目を迎える。

このふじみ野市を共に支え共に創り上げてきた市民等と共に、20周年をお祝いし、喜びを分かち合う。

そして、今後も「住みやすく」「あったかいまち」ふじみ野市を市民・行政等が一体となり築き上げていくのだとの意識と、まもるべき愛着あるまちふじみ野市の新たな価値を創造するきっかけとなる事業とする。

そのためにも、幅広い市民の参加を実現できる事業を目指し、そして、この事業の成果を、今後のまちづくりへ向けた持続的効果へと繋げていくことを目指す。

### 2. 事業推進のコンセプト

- (1) 共に支え共に創り上げてきたふじみ野市への誇りを分かち合う。
- (2) 「住みやすく」「あったかいまち」ふじみ野市への愛着の醸成を図る。
- (3) 市民、行政等の一体感醸成を育み、まちづくりの機運醸成を図る。
- (4) 人と人が繋がり地域が繋がる幅広い参加を得られるようにする。
- (5) 事業の成果を今後のまちづくりへ向けた持続的効果へと繋げる。

### 3. 事業の実施期間

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

### 4. 記念事業の種別及び内容

種 別	内 容
記念式典・記念事業	20周年を記念する式典（功労者の表彰なども含む）及び記念イベント。
市主催事業	市主催事業の中で、事業推進コンセプトに合致すると認められる事業に対して、「ふじみ野市誕生20周年記念事業」の冠をつけて実施する。
連携事業	市民団体等が主体となり（各種補助金交付団体等による主催事業）実施する事業について、事業推進コンセプトに合致すると認められる事業に「ふじみ野市誕生20周年記念事業」の冠をつけて実施する。
協賛事業	市民及び各種団体等が実施する事業で、「ふじみ野市誕生20周年記念事業」の冠を付して実施する。



## 5. キャッチフレーズ・シンボルマーク

事業推進のコンセプトを踏まえたものとして、市内在住、在勤、在学の方を対象に幅広く募集し決定した。

### (1) キャッチフレーズ

未来へと 笑顔でつながる ふじみ野市

### (2) シンボルマーク



## 6. 事業推進体制

20周年をオールふじみ野でお祝いするため、市民参画を基本とし、市民等で組織する実行委員会と市が連携して事業推進を図る。

### (1) ふじみ野市誕生20周年記念事業実行委員会

- ①市民と市の連携により記念事業に取り組めるよう事業のあり方を検討するとともに、総合的な調整機能を持つ。
- ②記念事業の広報やPRを行うとともに、事業の実施や参画に向けた全市的な機運の醸成を図る。
- ③構成メンバー：各種関係機関及び市民団体の代表、次に掲げる市民企画会議からの選出者（事務局：経営戦略室）

### (2) ふじみ野市20周年記念事業市民企画会議

- ①記念事業の位置付け及びコンセプトに鑑み、記念事業の企画立案、ロゴマーク、キャッチフレーズ等の検討を行う。
- ②構成メンバー：市民公募による

### (3) 経営戦略会議

- ①20周年記念事業の位置づけ、コンセプト等を決定する。
- ②実行委員会と連携して記念事業を企画・実施するとともに、事業の円滑な実施に向け庁内の全体調整を行う。



③実行委員会と連携して、事業の円滑な推進を図る。

(4) 経営戦略室

①記念式典の企画・提案を行う。

②市主催事業や連携事業について企画・調査・検討を行う。

③キャッチコピーや記念ロゴの作成について検討を行う。

## II 主な取り組み

### 1. 市主催・連携事業一覧

事業名	区分	実施時期	実施場所	実施主体／担当課
孤独・孤立対策強化月間イベント「となりのトナリはなにしてる？」	市主催	5月1日～5月30日	トナリエふじみ野1階	地域福祉課
エコラポフェスタ	市主催	5月17日	環境センター	環境課
歯の健康フェア	連 携	5月25日	フクトピア	ふじみ野市歯科医師会／保健センター
元気・健康フェア	市主催	6月1日	スポーツセンター 総合体育館	文化・スポーツ振興課
ふじみん押し活スタンプラリー	連 携	7月20日～ 11月30日	市内事業所	ふじみ野市商工会 商業部会／産業振興課
第25回おおい祭り	連 携	7月27日	東久保中央公園及 び周辺会場	おおい祭り実行委員 会／協働推進課
キャンバでつくろう や さしいまちのポスター	市主催	7月29日	市役所第3庁舎2 階	地域福祉課
市民スポーツ大会	連 携	8月～令和8 年2月	市内スポーツセン ター及び市内小中 学校	文化・スポーツ振興 課
第71回上福岡七夕まつり	連 携	8月2日～3 日	福岡中央公園、コ コネ広場、上福岡 駅周辺各商店街ほ か	ふじみ野市観光協会 ／産業振興課



事業名	区分	実施時期	実施場所	実施主体／担当課
学校給食を通して子どもと祝う 20 周年	市主催	8 月 28 日～29 日	各小中学校	学校給食課
第 36 回西公民館まつり	市主催	9 月 6 日～7 日	上福岡西公民館	上福岡西公民館
カウントダウンフォト	市主催	9 月 11 日～10 月 1 日	市ホームページ、市報 12 月号、SNS	広報広聴課
ふじみ野っ子まつり	連 携	9 月 14 日	市民交流プラザ	ふじみ野市子ども会育成団体連絡協議会／子育て支援課
男女共同参画意識啓発事業委託	連 携	9 月 20 日、11 月 8 日	上福岡西公民館ホール、産業文化センター多目的ホール	ふじみ野市男女共同参画をすすめる市民の会／市民総合相談室
映画「名もなく貧しく美しく」上映会	連 携	9 月 23 日	上福岡西公民館	ふじみ野市聴覚障害者会／障がい福祉課
みんなのアート ふじみ野アートの今	連 携	9 月 27 日～10 月 12 日	ステラ・イーストマルチスペース	ふじみ野市文化協会／文化・スポーツ振興課
体育館 de 避難所宿泊体験会	連 携	9 月 27 日～28 日	上野台体育館	ふじみ野市手をつなぐ育成会／障がい福祉課
ふじみ野市誕生 20 周年記念 AR	市主催	10 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日	ホームページ、市報、二十歳の集い	広報広聴課
ふじみんマンホールアドベンチャー ～記念デザインを探そう！～	市主催	10 月 1 日～12 月 17 日	市内各所	上下水道課
20 周年メモリアルマンホールコースター	市主催	10 月 1 日～12 月 27 日	市内小中学校、水道サービスセンター、ステラ・ウェスト	上下水道課
ふじみ野市誕生 20 周年記念式典	市主催	10 月 5 日	ステラ・イーストホール	経営戦略室



事業名	区分	実施時期	実施場所	実施主体／担当課
ふじみ野市誕生 20 周年記念公演 ベートーヴェン作曲交響曲第 9 番第 4 楽章「歓喜の歌」	連 携	10 月 5 日	ステラ・ウェストホール	ふじみ野で第九を！ 実行委員会／経営戦略室
スポーツフェスタ	連 携	10 月 11 日	スポーツセンター 総合体育館	指定管理者アイル・ オーエンスグループ ／文化・スポーツ振 興課
ふじみ野市邦舞・洋舞連盟 合同パフォーマンス	連 携	10 月 12 日	ステラ・イースト ホール	ふじみ野市文化協会 ／文化・スポーツ振 興課
環境フェア	連 携	10 月 18 日	福岡中央公園	ふじみ野市環境フェ ア実行委員会／環境 課
自主グループ活動発表会	連 携	10 月 30 日	上野台体育館	すこやか貯筋クラブ ／保健センター
御墳印帖及び御墳印状印 刷頒布事業	市主催	11 月 1 日	社会教育課、上福 岡歴史民俗資料 館、福岡河岸記念 館、旧大井村役場	社会教育課
地酒づくり事業	連 携	11 月 3 日	福岡中央公園、市 内酒販店・飲食店	ふじみ野市観光協会 ／産業振興課
花いっぱい運動推進事業 花苗配布	連 携	11 月 19 日～ 21 日	協働推進課	花いっぱい運動推進 委員会／協働推進課
トークイベント「つなが る。やさしいまち ふじみ 野」	市主催	11 月 29 日	ステラ・イースト ホール	地域福祉課、障がい 福祉課
こどもの発達支援講演会	市主催	11 月 30 日	本庁舎 5 階 A 大会 議室	子育て支援課
障害者週間推進事業「第 30 回ふれあい広場」	市主催	12 月 6 日	市民交流プラザ	障がい福祉課
ふじみ野市ロードレース 大会	市主催	12 月 14 日	第 2 運動公園周辺	文化・スポーツ振興 課



事業名	区分	実施時期	実施場所	実施主体／担当課
二十歳のあゆみパネル作成	市主催	令和8年1月12日	ステラ・ウェストギャラリー	社会教育課
子ども議会体験ツアー	市主催	令和8年1月17日	市役所本庁舎4階議場、5階委員会室等	ふじみ野市議会／議会事務局
ふじみ野郷土カルタ大会	連携	令和8年1月18日	市民交流プラザ多目的ホール	ふじみ野市子ども会育成団体連絡協議会／子育て支援課
アートフェスタふじみ野2025	連携	令和8年1月24日、25日	ステラ・イースト	アートフェスタふじみ野2025実行委員会／文化・スポーツ振興課
議場コンサート	市主催	令和8年1月25日	市役所本庁舎4階議場	ふじみ野市議会／議会事務局
みんなのアート第2弾 ふじみ野アールブリュット展	連携	令和8年2月1日～4日	ステラ・イーストマルチスペース	ふじみ野市文化協会／文化・スポーツ振興課
みんなのアート第2弾 ふじみ野アールブリュット展記念「畑奉枝によるトイピアノコンサート」	連携	令和8年2月1日	ステラ・イーストホール	ふじみ野市文化協会／文化・スポーツ振興課
舞台芸術鑑賞会	市主催	令和8年2月11日	ステラ・ウェストホール	ふじみ野市舞台芸術鑑賞会実行委員会／社会教育課
みんなのアート第3弾 ふじみ野小中学校作品展～ふじみ野アートの未来～	連携	令和8年2月21日～3月1日	ステラ・ウェストギャラリー	ふじみ野市文化協会／文化・スポーツ振興課
人権講演会	連携	令和8年2月21日	ステラ・ウェストホール	ふじみ野市人権教育推進協議会／社会教育課
食改さんが教える「もっとおいしく、食べて元気に！ふじみ野市誕生20周年記念レシピ集」の発行	連携	令和8年3月	保健センター	ふじみ野市食生活改善推進員協議会／保健センター



事業名	区分	実施時期	実施場所	実施主体／担当課
青少年健全育成講演会	連携	令和8年3月7日	ステラ・ウェストホール	青少年育成ふじみ野市民会議・ふじみ野市PTA連合会／子育て支援課
やさしいまちのポスター展 こどもシェフのおとな食堂	連携	令和8年3月8日	イオンタウンホール、cotokotoキッチン	ふじみ野市次世代育成プロジェクトチーム/地域福祉課
やさしい日本語カードゲーム作成	市主催	令和8年3月14日、21日	市役所第2庁舎 B301会議室、ステラ・イースト(DIYルーム)、福岡河岸記念館	社会教育課
自治組織事業費補助金の拡充	連携	通年	各自治組織の活動拠点	自治組織／協働推進課
企画提案型委託事業	市主催	通年	市内各所	文化・スポーツ振興課



## 2. 市主催・連携事業実績報告書

ふじみ野市誕生20周年記念事業 実績報告

事業名	孤独・孤立対策強化月間イベント「となりのトナリはなにしてる？」	市主催事業
実施主体 /担当課	地域福祉課	
概要	<p>孤独・孤立対策官民連携プラットフォームでは、孤独・孤立対策もに関する情報提供や啓発活動などに集中的に取り組むものとして、毎年5月を「孤独・孤立対策強化月間」とし、集中的な広報・啓発活動を実施するもの」とされている。本市でも孤独・孤立を防ぐための情報の周知していくことを目的として、西側エリアのトナリエふじみ野を実施場所としてイベントを開催する。</p>	
実施結果	<p>(1)実施日            期間:令和7年5月1日(木)～5月30日(金)  <b>【パネル展】つながる地域情報をパネル展示します</b>            令和7年5月1日(木)～5月30日(金)  <b>【ワークショップ①】ふわもこアニマルチャーム&amp;フラワーバスケット</b>            令和7年5月10日(土)、11日(日)、17日(土)11時～16時  <b>【ワークショップ②】光る！モンスターポシェット?!&amp;ミニミニモンスターポシェット</b>            令和7年5月11日(日)、18日(日)11時～16時  <b>【コミュニティカフェレゾー】</b>            令和7年5月10日(土)、14日(日)、20日(火)12時～17時  <b>【苗間東立ち寄りカフェ】</b>            令和7年5月14日(日)、20日(火)13時～15時  <b>【なんでも相談会】</b>            令和7年5月10日(土)、11日(日)、14日(水)、17日(土)、18日(日)、20日(火)13時～15時</p> <p>(2)実施場所            トナリエふじみ野1階</p> <p>(3)参加者数            アンケート回収:42人</p> <p>(4)成果            西側エリアでの周知啓発活動が不足していたため、初めてトナリエふじみ野にご協力いただいたの開催となった。ふらっと立ち寄って興味深く話を聞いてくれる方、パネルを真剣に見てくれる方もおり、アンケートでは「市では多く取り組みを進めているということを知った」、「相談窓口がこんなにたくさんあると知った」といった意見もあった。            また、ワークショップやカフェも同時開催したため、立ち寄りやすい雰囲気で開催ができた。            また、トナリエふじみ野担当者も開催内容に理解を示して下さり、イベント開催後にフ</p>	

ードライブにもご協力いただくなど、繋がりを持つことが出来た。

(5)課題・反省点

・ワークショップやカフェも開催したことで足をとめてくださる方が多くいた一方で、ワークショップのみに興味を示し、本事業の周知啓発まで至らなかった方もいたので、開催方法を要検討する必要を感じた。

・開催の準備期間が短かったので、計画的な開催が必要だと感じた。

(写真)



ふじみ野市誕生20周年記念事業 実績報告

事業名	エコラボフェスタ	市主催事業
実施主体/担当課	環境課	
概要	<p>本来リサイクル可能な資源物がもやすごみとして出されがちであるという課題を踏まえ、さらなるごみの減量に向けて実施する。</p> <p>イベント時に市民から資源物を回収し、リサイクル後のものを啓発品として交換することで、啓発を図ることを目的とする。啓発品に20周年記念のシンボルマーク等を採用し、市民に広く周知を図る。</p>	
実施結果	<p>(1)実施日 令和7年5月17日土曜日</p> <p>(2)実施場所 ふじみ野市・三芳町環境センター</p> <p>(3)参加者数 約1,250人</p> <p>(4)成果 資源物回収キャンペーンでは、多くの来場者から資源物を集めることで、ごみ分別の啓発や、もやすごみの減量の成果を上げることができた。また、資源物を持ち込んだ市民には20周年記念トイレットペーパーまたは20周年記念ノートを返礼した。 各出店団体が様々な方法で20周年記念シンボルマークを活用することで、特別感のある20周年記念エコラボフェスタになった。 イベント出演団体も20周年を記念する特別プログラムでの演目を披露し、会場全体で20周年を祝う一体感が生まれた。</p> <p>(5)課題・反省点 雨天時の対応において協議が不十分であった。イベントスペースが外のため、雨天時に中止ではなく代替え場所を用意する必要がある。</p>	

(写真)

出店団体様子



出店団体様子



出店団体様子



出店団体様子



会場様子



会場様子



市長挨拶



ふじみ野市誕生20周年記念事業 実績報告

事業名	歯の健康フェア	連携事業
実施主体/担当課	ふじみ野市歯科医師会・ふじみ野市/保健センター	
概要	<p>ふじみ野市元気・健康都市宣言に則り、「生涯しっかりかめることを目指し、歯と口の健康づくりを心がける」ことを啓発するため、市民が歯と口の健康について考え、歯科口腔への意識を高めるきっかけづくりの場の提供を目的に開催する。</p> <p>今年度は、例年実施しているコーナーに加え、ふじみ野市誕生 20 周年を記念して、5つの新規コーナーを設置する。</p>	
結果	<p>(1)実施日 令和 7 年 5 月 25 日(日)午前 10 時から午後1時まで</p> <p>(2)実施場所 保健センター・フクトピア会場</p> <p>(3)参加者数 約 250 人</p> <p>(4)成果 「歯科検診」や「はみがき指導」「こどものフッ素塗布」などに加え、20周年を記念して「ふじみんの部屋(写真撮影ブース)」や「こどもスタンプラリー」など子供たちが楽しめるコーナーを実施した。大人には「舌圧測定」や「健康相談」を新設したほか、例年実施している「8020良い歯のコンクール」では最優秀賞、優秀賞、優良賞に計5名が表彰され、健康できれいな歯を維持することの大切さを啓発した。</p> <p>どのコーナーも参加者がとても楽しんでいる様子があり、満足度が高かった。来場者数も前年度より約 40 人増加した。また、乳幼児から成人期の来場者が全体の 9 割以上を占め、特に親子での参加が多かったため、子どもを通して成人期の市民へ歯科口腔の健康づくりを支援する貴重な機会となった。</p> <p>(5)課題・反省点 今年度の来場者数を鑑み、予約制のコーナーでは予約数を増やしたり、検査キット数を増加するなど、多くの来場者が体験できるように調整する。また、今年度はアンケート調査を LoGo フォームにて実施したが、様々な年代・生活背景の市民の歯科口腔に関する現状を知るための良い機会にもなるため、回答率が向上できるように工夫していく。</p>	

(写真)



会場内の様子



歯科検診



歯みがき指導コーナー



食育コーナー



エプロンシアター



8020 よい歯のコンクール表彰式

ふじみ野市誕生20周年記念事業 実績報告

事業名	元気・健康フェア	市主催事業
実施主体/担当課	文化・スポーツ振興課	
概要	平成27年1月5日、ふじみ野市は「元気・健康都市」を宣言し、宣言の啓発を効果的に進めるとともに、市民の健康づくりをさらに高めていくため、子どもから大人まで幅広い世代を対象に、気軽に・楽しく・簡単に運動やスポーツを体験できるイベントを開催する。	
実施結果	<p>(1)実施日 令和7年6月1日(日)</p> <p>(2)実施場所 スポーツセンター総合体育館</p> <p>(3)参加者数 約285人</p> <p>(4)成果 令和7年度は、千葉真子氏を講師に迎えた「やさしいランニング教室」をメインイベントとして実施したほか、市スポーツ協会および市スポーツ推進委員の協力により、スタンプラリー形式のスポーツ体験広場(10種目)や「はじめてのヨガ」も行った。 また、20周年の特別事業として、中学生以下の参加者を対象に「宝さがしゲーム」を実施し大いに盛り上がりを見せた。 参加者は、昨年度と比較し約100名増となった。多くの方に、気軽に楽しくスポーツを楽しんでいただけた。</p> <p>(5)課題・反省点 ブースごとに待ち時間が発生してしまう場面があった。来年度は、参加者を長時間待たせることのないよう、スタッフが積極的に案内し、より多くのブースを回れるようにしていく。</p>	

(写真)



開会式の様子



やさしいランニング教室



ジャベリックスロー



グラウンドゴルフ



ボッチャ



はじめてのヨガ

ふじみ野市誕生20周年記念事業 実績報告

事業名	ふじみん押し活スタンプラリー	連携事業
実施主体/担当課	ふじみ野市商工会 商業部会/産業振興課	
概要	<p>ふじみ野市商工会商業部会では令和5年度よりふじみ野市初の完全オンライン事業として「ふじみん押し活スタンプラリー」を開催している。</p> <p>ふじみ野市 20 周年を記念した冠事業として例年に増してプレミアムを付し（クーポン発行数の増加、商品が当たる抽選会）、オールふじみ野で祝うイベントの一環として、市内での消費を促進し、商店街等の商業の活性化に寄与する。</p>	
実施結果	<p>(1)実施日 令和7年7月20日(日)～11月30日(日)</p> <p>(2)実施場所 市内事業所</p> <p>(3)参加者数 2,276人</p> <p>(4)成果 市誕生 20 周年記念として、事業を拡大し実施。具体的には事業告知の拡大を始め、クーポン予算の増加、スタンプを集めた方に向けたプレミアム抽選会等を実施した。 参加事業者数は過去最大の106店舗となり、スタンプラリー参加者は 2,276 人、最終的なクーポン発行数は6,027枚(1枚500円分)でその内利用枚数は5,583枚(総額2,791,500円)と昨年より約 3.5 倍の利用数となった。スタンプを10個貯めた方が応募可能なプレミアム抽選には283人の応募があった。想定を大きく上回る結果となり、市内事業所を知っていただくきっかけにもなった。</p> <p>(5)課題・反省点 今年度は市誕生 20 周年として実施したため来年は規模を小さくせざるを得ない状況。スタンプ付与の条件や金額の調整が必要と考えている。</p>	

(写真)



事業告知用チラシ



プレミアム抽選会の様子

ふじみ野市誕生20周年記念事業 実績報告

事業名	第 25 回おおい祭り	連携事業
実施主体/担当課	おおい祭り実行委員会/協働推進課	
概要	地域の文化・歴史・風習を織り込んだふるさとのお祭りとして、ステージ会場、ストリート会場、バンドステージ会場で様々な魅力あふれる催しを実施する。市誕生 20 周年記念事業として、芸人特別ステージや大道芸ライブの開催、バルーンフォトスポットの設置、20周年記念スクラッチくじなどを行う。	
実施結果	<p>(1)実施日 令和 7 年 7 月 27 日</p> <p>(2)実施場所 東久保中央公園及び周辺会場</p> <p>(3)参加者数 参加者約 2,050 人 来場者約 75,000 人</p> <p>(4)成果 芸人特別ステージにおいては、吉本興業の鬼越トマホークとジョイマンに出演いただき、会場は大いに盛り上がった。ストリート会場ではエディー、ハードパンチャーしんのすけによる大道芸パフォーマンスが行われ、公園内ではバルーンフォトスポットの設置と模擬店購入者を対象とした20周年記念スクラッチくじを実施したことにより、来場者と市誕生20周年を祝うことができた。 実施にあたっては、20周年記念事業に伴う警備員の増員や暑さ対策を行った結果、救急車の出動もなく安全な祭り運営を行うことができ、過去最多の約 75,000 人にご来場いただいた。</p> <p>(5)課題・反省点 タイムスケジュールが重なり、当日の案内不足により集客にばらつきが生じてしまったイベントがあった。</p>	

(写真)



芸人特別ステージ:鬼越トマホーク



芸人特別ステージ:ジョイマン



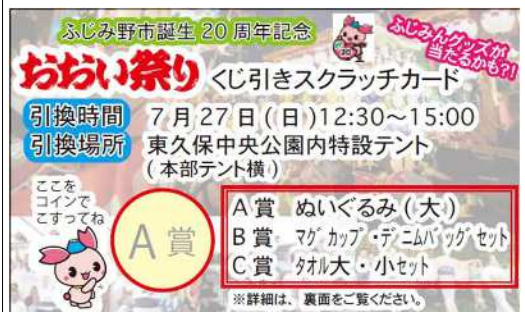
バルーンフォトスポット



大道芸パフォーマンス



模擬店の様子



スクラッチカード



お祭りの様子

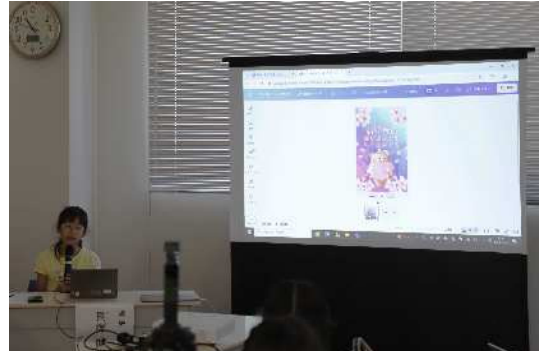


お祭りの様子

ふじみ野市誕生20周年記念事業 実績報告

事業名	キャンパでつくろう やさしいまちのポスター	市主催事業
実施主体/担当課	地域福祉課	
概要	<p>すべての人が住み慣れた地域で過ごすことができるよう、地域共生社会の実現を目指し、20周年の機に次世代を担う子どもたちに対しその理念を伝えることを目的とした「ふじみ野市次世代育成プロジェクトチーム」を公募により結成した。地域共生社会や情報リテラシーについて学び、「やさしいまち」を想像しながら表現し行動していくことを目指し、子どもたちが主体的に考え行動し、多様性を尊重した地域づくりに参画していくための人材育成のきっかけとして、小中学生を対象としたポスター教室を実施する。</p>	
実施結果	<p>(1)実施日 令和7年7月29日(火)</p> <p>(2)実施場所 ふじみ野市役所第3庁舎2階</p> <p>(3)参加者数 26人</p> <p>(4)成果 学校で配布しているタブレットを活用し、デザインツールのキャンパでポスターを作製した。はじめに地域共生社会について子どもたちと一緒に考え、「やさしいまち」のイメージ作りを行った上で制作に取りかかった。また、生成AIを利用するにあたり、情報モラルについてもレクチャーを行った。子どもたちは「やさしいまち」について真剣に考え、様々な思いをイラストやキャッチフレーズに込めて作品を仕上げていた。また、実際に「やさしいまち」をつくるために自分にできることを考えることができた。</p> <p>(5)課題・反省点 タブレットや通信の不調により、機材の準備に時間がかかってしまった。対応するスタッフが少なかったため、ゆとりを持った準備が必要であった。</p>	

(写真)



ふじみ野市誕生20周年記念事業 実績報告

事業名	市民スポーツ大会	連携事業
実施主体/担当課	文化・スポーツ振興課	
概要	<p>市民のスポーツ活動への参加を促し、健康増進と体力の向上を図ることを目的として、8月から翌年2月までの期間に開催している大会である。市内から多くの選手が集い、日頃の練習の成果を競い合う場として親しまれている。</p> <p>20周年記念事業としては、特別賞を設け、より多くの方が表彰される機会を設けた。</p>	
実施結果	<p>(1)実施日 令和7年8月～令和8年2月</p> <p>(2)実施場所 市内スポーツセンター及び市内小中学校</p> <p>(3)参加者数 3,855人</p> <p>(4)成果 令和7年度は、20周年記念事業として各種目に特別賞を設け、受賞機会を増やした。参加者は昨年度と比較して約100名増加した。大きな事故やけがもなく、各種目の大会を無事に終えることができた。</p> <p>(5)課題・反省点 スポーツ協会加盟団体の減少に伴い、大会の実施種目も減少していることから、参加者数も減少傾向にある。今後は、他の事業を通じて競技人口の増加を図り、大会への参加者増加につなげていく必要がある。</p>	
	<p>(写真)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>	

ふじみ野市誕生20周年記念事業 実績報告

事業名	第 71 回上福岡七夕まつり	連携事業
実施主体/担当課	ふじみ野市観光協会/産業振興課	
概要	<p>ふるさとのお祭りとして、子どもたちの心にいつまでもなつかしい思い出となるように、また、市民の心ふれあう街としていくため、多くの市民の参加を図りつつ、観光客の誘致に務め地元産業と観光の振興に寄与する祭典として開催する。市誕生 20 周年記念事業としてお笑いライブや、ヒーローショー、スタンプラリー、フォトスポットの設置、神輿の練り歩きを実施する。</p>	
実施結果	<p>(1)実施日 令和7年8月2日(土)、3日(日)</p> <p>(2)実施場所 福岡中央公園、ココネ広場、上福岡駅周辺各商店街ほか</p> <p>(3)参加者数 182,000人</p> <p>(4)成果 市誕生 20 周年記念事業としてお笑いライブや、ヒーローショー、スタンプラリー、フォトスポットの設置、神輿の練り歩きを実施。 上記事業が集客につながり、昨年の177,000人から5,000人増となる182,000人が来場した。</p> <p>(5)課題・反省点 気温上昇による熱中症のリスクが高くなっており、今回の熱中症対策における課題と反省点を振り返り、強化する必要がある。</p>	

(写真)



ふじみ野市誕生20周年記念事業 実績報告

事業名	学校給食を通して子どもと祝う 20 周年	市主催事業
実施主体/担当課	学校給食課	
概要	給食時間の校内放送を活用し、小中学生に対してふじみ野市のこれまでのあゆみを紹介することで節目の年を考える機会とし、小中学校の給食に20周年記念の特別メニューを提供する。	
実施結果	(1)実施日 小学校:令和7年8月28日(木) 中学校:令和7年8月29日(金)	
	(2)実施場所 各小中学校	
	(3)参加者数 小学校:6155 人 中学校:3185 人	
	(4)成果 20周年記念給食を提供するにあたり、ふるさと納税型クラウドファンディングを実施した。多くのご寄付をいただき、記念給食を提供した。 給食時間の校内放送でふじみ野市の成り立ちと記念給食のメニューを紹介し、子どもたちの笑顔を沢山みることができ、思い出に残る給食を提供することができた。	
	(5)課題・反省点 提供日は、小中学生全員が給食を食べられる日を優先して設定したため、季節的に学校給食で使用できる地場産品が少なく、地場産野菜を取り入れた献立を提供することに苦慮した。	

(写真)



20周年記念給食

ふじみ野市誕生20周年記念事業 実績報告

事業名	第36回西公民館まつり	市主催事業
実施主体/担当課	上福岡西公民館	
概要	西公民館まつりは開館以来、地域住民のふれあいの場として、また参加団体の連帯及び親睦と交流を図ることを目的として、市民による実行委員会を組織し開催している。今回は市誕生20周年を記念したフォトスポットを設け、例年以上に楽しめるよう企画した。	
実施結果	<p>(1)実施日 令和7年9月6日(土)、7日(日)</p> <p>(2)実施場所 上福岡西公民館</p> <p>(3)参加者数 4,033人</p> <p>(4)成果 上福岡西公民館近隣の自治会・町内会や西公民館で活動するサークルなど38団体と個人3名の協力のもと、6日に前夜祭、7日に本祭を開催した。</p> <p>(5)課題・反省点 令和7年9月28日に上福岡西公民館が閉館し、令和9年度に文化施設としてオープンするため今回をもって西公民館まつりは終了する運びとなった。しかしながら、地域住民、関係団体からの実施要望は多いことから文化施設における事業継続について、引き続き検討を行う必要がある。</p>	

(写真)



前夜祭の様子



模擬店の様子



講習・体験・展示の様子



20周年記念フォトスポットの様子



催事の様子



WeLoveふじみ野・ふじみ野音頭

ふじみ野市誕生20周年記念事業 実績報告

事業名	カウントダウンフォト	市主催事業
実施主体/担当課	広報広聴課	
概要	<p>市誕生 20 周年を盛り上げるため、20 周年にちなみ 20 日前から当日まで市HPにてカウントダウンフォトを毎日更新する。</p> <p>参加希望の市民や団体を募り(応募多数の場合は抽選)、指定の数字を含めた楽しい写真を撮影して、一緒に盛り上げる。</p>	
実施結果	<p>(1)実施日 令和7年 9 月 11 日(木)から 10 月 1 日(水)</p> <p>(2)実施場所 市ホームページ、市報 12 月号、SNS</p> <p>(3)参加者数 20 団体</p> <p>(4)成果 20 周年を一緒に盛り上げる企画として、多くの参加者に個性あふれる写真を撮影いただき、毎日ホームページ上で公開することができた。 一言メッセージも添えていただき、市誕生 20 周年を祝ってもらった。</p> <p>(5)課題・反省点 応募者の撮影期間を 1 月ほどで実施したが、撮影時期のイベントなどを考慮してもう少し長い撮影期間を取った方が、応募者のより自由度の高い写真を撮れたのではないか。</p>	

(写真)カウントダウンフォト





♡ ◯ ▽  
いいね! 件  
ふじみ野市誕生20周年  
カウントダウンフォト



♡ ◯ ▽  
いいね! 件  
ふじみ野市誕生20周年  
カウントダウンフォト





♡ ◯ ▽  
いいね! 件  
ふじみ野市誕生20周年  
カウントダウンフォト



♡ ◯ ▽  
いいね! 件  
ふじみ野市誕生20周年  
カウントダウンフォト

ふじみ野市誕生20周年記念事業 実績報告

事業名	ふじみ野っ子まつり	連携事業
実施主体/担当課	ふじみ野市子ども会育成団体連絡協議会/子育て支援課	
概要	<p>地域ボランティアの協力を得ながら地域の人々と世代を超えて交流を深めることにより、こどもたちの健全な育成を促すことを目的とする。</p> <p>20周年記念として、オープニングコンサートの開催及び、クイズのボリュームアップをする。</p>	
実施結果	<p>(1)実施日 令和7年9月14日(日)</p> <p>(2)実施場所 市民交流プラザ(フクトピア内)</p> <p>(3)参加者数 1,200人</p> <p>(4)成果 オープニングコンサートの宣伝効果か、開会時点で多くの人々が来場し、大盛況であった。クイズも好評で、景品を交換するこどもたちの嬉しそうな笑顔が見られた。一日を通して、地域の交流を深め、こどもたちの健全な育成を促す機会となった。</p> <p>(5)課題・反省点 来場者数が多く、各ブースの待機列が長くなってしまいう状況があったが、大きな混乱はなかった。</p>	
	<p>(写真)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>	

ふじみ野市誕生20周年記念事業 実績報告

<p>事業名</p>	<p>男女共同参画意識啓発事業委託 ①映画会「ドマーニ！愛のことづて」 ②小島慶子講演会「わきまえ社会」が生きづらい</p>	<p>連携事業</p>
<p>実施主体/担当課</p>	<p>ふじみ野市男女共同参画をすすめる市民の会/市民総合相談室</p>	
<p>概要</p>	<p>男女共同参画に関する市民の認識と理解を深めるための啓発事業として、市民団体が企画・運営する映画会と講演会を実施する。</p>	
<p>実施結果</p>	<p>(1)実施日 ①令和7年9月20日(土) ②令和7年11月8日(土)</p> <p>(2)実施場所 ①上福岡西公民館ホール ②産業文化センター多目的ホール</p> <p>(3)参加者数 ①71人 ②129人</p> <p>(4)成果 ①戦後、荒廃したローマを舞台に、たくましく生きる市民たちと権利を渴望する女性たちの姿を描いた映画を上映した。様々な抑圧の中で女性が初めて参政権を獲得する過程が描かれ、現在は当たり前にある選挙権について考えさせられる映画であった。 ②エッセイストの小島慶子氏を講師として招き、「身のほどをわきまえる社会」や「生きづらい社会」について、講演会を実施した。自身の経験をもとに、男女共同参画社会や性別役割分担意識について考えるきっかけとなる講演であった。</p> <p>両事業とも参加者アンケートでは、ほとんどの方が満足と回答し、男女共同参画についての関心を深める一助になった。</p> <p>5)課題・反省点 若年層の参加が少ないことが課題である。本事業は市民団体の企画によるものであるため、連携を強化し、周知啓発方法等を検討していく必要がある。</p>	

(写真)

①映画会 ※上映中は撮影不可





②講演会



ふじみ野市誕生20周年記念事業 実績報告

事業名	映画「名もなく貧しく美しく」上映会	連携事業
実施主体/担当課	主催:ふじみ野市聴覚障害者会 協力:ふじみ野市手話サークル/障がい福祉課	
概要	幼い頃に病気で聴覚を失った女性とろう学校の同級生の男性との生活を描いた実話に基づいた日本映画「名もなく貧しく美しく」を手話言語の国際デー・手話の日に合わせて上映する。 映画上映を通して聴覚障害や手話などについて知る機会を提供し、障がい及び障がい者への理解の促進を図る。	
実施結果	(1)実施日 令和7年9月23日(火)  (2)実施場所 上福岡西公民館  (3)参加者数 210名  (4)成果 初めての事業だが、たくさんの方に来場いただいた。 アンケートの結果、「感動した」「ろう者は生活が不便で大変苦労してきたのが理解できた」「字幕付きで良かった」など好意的な意見が多く、事業の目的を十分達成できたと考える。  (5)課題・反省点 なし	

ふじみ野市誕生20周年記念事業 実績報告

事業名	みんなのアート ふじみ野アートの今	連携事業
実施主体/担当課	ふじみ野市文化協会/文化・スポーツ振興課	
概要	<p>ふじみ野市在住の3名の現代作家による美術展を開催。</p> <p>ふじみ野市 20 周年及び、ふじみ野ステラ・イーストホール棟の完成を記念し、中林忠良氏(銅版画家)、高橋寛氏(現代美術家)、大隅敏男氏(現代美術家)といった、ふじみ野市を代表する現代作家による美術展を開催することで、市民に広く質の高い文化芸術に触れる機会を提供する。</p>	
実施結果	<p>(1)実施日 令和 7 年 9 月 27 日(土)~10 月 12 日(日)</p> <p>(2)実施場所 ステラ・イースト マルチスペース</p> <p>(3)参加者数 357 人</p> <p>(4)成果 市民をはじめ、遠方から足を運んだ来場者まで、多彩な作品を直にゆっくりと鑑賞ができた。また、開催期間中は、会場にて作家の紹介映像を放映するなど、来場者の方々がふじみ野市在住の作家について知り、作品に対する理解をより深めることができる展示会となった。</p> <p>(5)課題・反省点 上記の実施期間の中で、3名の作家の作品を分けて展示したため、会期が短くなってしまった。また、期間中、展示を行っていることが分かりにくいという意見があり、今後は開催期間中の周知方法について、分かりやすい看板を設置する等の検討が必要となる。</p>	
	<p>(写真) 展示会の様子</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>	

ふじみ野市誕生20周年記念事業 実績報告

事業名	体育館 de 避難所宿泊体験会	連携事業
実施主体/担当課	ふじみ野市手をつなぐ育成会/障がい福祉課	
概要	<p>災害時の指定避難所と類似施設の体育館で障がい児者と家族が宿泊体験をする。この他、生活に必要な簡易トイレや防災食の試食なども体験する。地域の方も参加できるよう、防災をキーワードにゲームや講演会なども実施する。</p> <p>障がい者と家族が避難所で過ごすことの工夫や困難な部分などの確認ができ、また、地域の方の参加により避難所生活を送る障がい児者への声掛けなどの理解につながる。</p>	
実施結果	<p>(1)実施日 令和7年9月27日(土)～28日(日)</p> <p>(2)実施場所 上野台体育館</p> <p>(3)参加者数 延べ122人</p> <p>(4)成果 宿泊体験のほか、応急救命講習、地震体験、段ボールベッド・簡易パーテーション・簡易トイレの組立体験、防災食の試食、防災講話を実施し、防災に対する意識の向上を図ることができた。</p> <p>(5)課題・反省点 定員に対し参加者が少なかった。 周知不足や小中学校の運動会など他のイベントの開催時期と被ってしまったことが要因の一つと考えられる。周知方法や開催時期を事前によく検討すべきだった。</p>	

(写真)





ふじみ野市誕生20周年記念事業 実績報告

事業名	ふじみ野市誕生 20 周年記念 AR	市主催事業
実施主体/担当課	広報広聴課	
概要	<p>市誕生 20 周年を盛り上げるため、AR(拡張現実)技術を使って楽しめる特別な体験を提供します。</p> <p>ARを活用したふじみんやフォトフレームを使って、楽しい写真を撮影して、一緒に盛り上げましょう。</p>	
実施結果	<p>(1)実施日 令和7年 10 月 1 日(水)から令和8年 3 月 31 日(火)</p> <p>(2)実施場所 市ホームページで掲載、市報で掲載、二十歳の集い</p> <p>(3)参加者数 ふじみん AR:958 人 フレームフォト AR:530 人 シティプロモーション動画 AR:117 人 二十歳の集い AR:765 人</p> <p>(4)成果 ふじみんのARは、市のマスコットキャラクターであるふじみんを3Dで投影することができ、一緒に撮影することができる。また、フレームフォトARは、市報表紙やハロウィン、クリスマスなどのフレームを用意し、季節のイベントで自由に記念写真をとり、思い出に残る写真を撮って楽しんでもらうことができた。 二十歳の集いに合わせた美しい看板や記念写真を撮影できるフレームフォトを公開し、短い利用期間ながら多くの人に活用してもらうことができた。</p> <p>(5)課題・反省点 ARを自由に使ってもらうだけでなく、撮影した写真を紹介するような企画やコンテストなど公開の場を設けることで、より撮影意欲や利用人数が増えた可能性があった。</p>	

(写真)AR



ふじみん AR



フォトフレーム AR

ふじみ野市誕生20周年記念事業 実績報告

事業名	ふじみんマンホールアドベンチャー ～記念デザインを探そう！～	市主催事業
実施主体/担当課	上下水道課	
概要	市内各所に市制20周年を記念したマンホールを設置する。マンホールを探し、10枚以上撮影した方へオリジナルグッズをプレゼントする。	
実施結果	<p>(1)実施日 令和7年10月1日から12月17日まで</p> <p>(2)実施場所 市内各所</p> <p>(3)参加者数 241人</p> <p>(4)成果 記念マンホールは、水道や下水道に関する施設だけでなく、ふじみ野市役所庁舎や公園等にも設置した。記念マンホールを撮影した写真をSNSにアップロードされた方もおり、水道及び下水道事業に関する関心を高めることができた。また、市内の公園等を巡ることで本市への愛着を高めることができた。</p> <p>(5)課題・反省点 応募見込数300人のところ約80%の応募率だった。より積極的な事業周知が必要だった。</p>	

(写真)



**ふじみ野市 20周年記念イベント**

# マンホールアドベンチャー

～記念デザインを探そう！～

ふじみ野市は、今年で誕生20周年！  
市内あちこちに隠された「20周年記念限定デザインマンホール」を見つけ出し、お宝をゲットしよう！

**ルール**

- 20周年記念デザインマンホールを探し、**10個以上**発見し、それぞれ写真を撮る。
- 撮影した写真を集めて応募する。
- 抽選でプレゼントが当たる。

**応募方法**：市内15箇所の記念デザインマンホールを探し、各自1枚ずつ写真を撮る。10枚以上を1つの袋に入れて、**2月17日**まで、**ふじみ野市役所**に届ける。

**応募期間**：2025年2月17日（日）まで

**応募先**：ふじみ野市役所 市民生活課

**応募方法**：写真

**応募するマンホールの場所**

20周年記念デザインマンホールは、市内15箇所に設置されています。

町内会・町民会・公民館などに配布して探しましょ！

15箇所のマンホールをめぐって探検する。お宝をゲットしよう！

お問合せ先  
上本町5-1-1  
電話：220-2075・2076・2078

ふじみ野市誕生20周年記念事業 実績報告

事業名	20周年メモリアルマンホールコースター	市主催事業
実施主体/担当課	上下水道課	
概要	市内各所に市誕生20周年を記念したマンホールを設置する。記念マンホールと同じデザインのコースターを作成し、市内小中学校に通う児童及び生徒、マンホールコースター収集者に配布する。	
実施結果	<p>(1)実施日 令和7年10月1日から令和7年12月27日まで</p> <p>(2)実施場所 ※20周年メモリアルマンホールコースター配布場所 市内小中学校、水道サービスセンター、ステラ・ウェスト</p> <p>(3)参加者数 ※20周年メモリアルマンホールコースター配布枚数 10,000枚 (市内小中学校 9,128 枚、水道サービスセンター272 枚、ステラ・ウェスト 200 枚、その他 400 枚)</p> <p>(4)成果 コースターを受け取った方からは、「デザインがかわいい」、「新しいマンホールコースターが増えて嬉しい」という感想をいただいた。ふじみ野市への愛着を高めるとともに、下水道事業への関心を高めることができた。</p> <p>(5)課題・反省点 マンホールコースターの配布場所を拡大してほしいとの意見があった。</p>	

(写真)



ふじみ野市誕生20周年記念事業 実績報告

事業名	ふじみ野市誕生20周年記念式典	市主催事業
実施主体/担当課	経営戦略室	
概要	<p>これまでの市のあゆみを振り返るとともに、さらなる発展を祈念して式典を執り行う。式典には、埼玉県知事や国会議員などのほか、市の発展に貢献されてきた団体の方々等を招待し、10周年記念式典の時と同様、市の功労者に対する表彰式を併せて実施する。そのほか、20周年をお祝いするにふさわしいプログラムを行う。</p>	
実施結果	<p>(1)実施日 令和7年10月5日(日)</p> <p>(2)実施場所 ステラ・イースト ホール</p> <p>(3)参加者数 約240人</p> <p>(4)成果 式典においては、当初予定していた功労者表彰のほかに、20周年記念キャッチフレーズ・シンボルマークの最優秀者の表彰、包括連携協定を締結している尚美学園大学の藤橋准教授にご作成いただいた記念動画の上映、ふじみ野市産の地酒「河岸の蔵」の鏡開きなどが行われた。 式典は大盛況のうちに幕を閉じ、この20年間、多くの人々の尽力により発展してきたこのまちの歴史を振り返ることで、連帯感と愛着がより一層育まれた。</p> <p>(5)課題・反省点 他部署主体で行うプログラムについて、調整が直前となってしまったものもあったため、早い段階で調整時期を打診してもう少しゆとりを持ったスケジュールとしておくべきであった。</p>	

(写真)



会場の様子



会場の様子



市長式辞



大野知事祝辞



功労者表彰



キャッチフレーズ・シンボルマーク表彰



記念動画上映



地酒鏡開き

ふじみ野市誕生20周年記念事業 実績報告

事業名	ふじみ野市誕生 20 周年記念公演 ベートーヴェン作曲交響曲第9番第4楽章「歓喜の歌」	連携事業
実施主体/担当課	ふじみ野で第九を！実行委員会/経営戦略室	
概要	<p>ふじみ野市誕生 20 周年に向けて、「オールふじみ野」でお祝いするため、令和 5 年 11 月に市民から募集したメンバーで「ふじみ野市誕生 20 周年記念事業市民企画会議」を立ち上げた。そこで市民企画イベントとして、ベートーヴェン交響曲第 9 番第 4 楽章「歓喜の歌」をメインとした演奏会が提案され、開催することとなる。オーケストラ団員のオーディションを経て、市内外の若手演奏家たちによる「ふじみ野市誕生 20 周年記念祝祭ユース・オーケストラ」を立ち上げ、さらに、市民の皆さんから約 120 人の歌い手を募集し、令和 6 年 12 月からは基礎練習がスタートし、令和 7 年 4 月からは本格的な合唱練習を行っている。本番では市にゆかりのあるソリストを迎え、オーケストラ、市民合唱団が一体となって 20 周年を盛り上げる公演とする。</p>	
実施結果	<p>(1)実施日 令和 7 年10月5日(日) 午後2時開場 午後 3 時開演</p> <p>(2)実施場所 ステラ・ウエスト ホール</p> <p>(3)参加者数 来場者 646 人、市民合唱団 121 人、オーケストラ 64 人</p> <p>(4)成果 第 1 部はオーケストラによる演奏、第 2 部は市民合唱という構成で公演した。会場はほぼ満席で、大盛況のうちに幕を閉じ、市誕生20周年を大いに盛り上げることができた。</p> <p>(5)課題・反省点 オーケストラと合唱の実施者が分かれてしまったため舞台設置面、オーケストラと合唱団配置等の意思疎通が難しかった。オーケストラの舞台監督が最終的にうまくまとめていただくことができた。 途中で予定していない仮設反響板等の工事費用が加わるなど予算の収支調整が大変だった。仮設反響板が低かったため、2階席から舞台裏が見えてしまう状況だった。当日気が付きどうすることもできなかった。事前に確認しておく必要があった。 中学校吹奏楽部に参加趣旨を説明し 60 枚配布したが参加がほとんどなかった。今後の配布は要検討である。(10 枚当日売りに回した。) 合唱参加者から継続の声があがっており、2～3 年ごとに第九の公演開催を目指せるか希望を取ることも必要である。</p>	

(写真)

第1部



第2部



ふじみ野市誕生20周年記念事業 実績報告

事業名	スポーツフェスタ	連携事業
実施主体/担当課	指定管理者 アイル・オーエンスグループ	
概要	<p>ふじみ野市誕生 20 周年を記念して、主として子どもたちを対象としたスポーツ体験会を行う。</p> <p>兼ねてより人気のある「ヨガ」や「バブルスポーツ」。今後さらなる発展が期待されるデジタルスポーツである弾が出ないサバイバルゲームの「フラッグハント」や光と音で魅せるチャンバラの「SASSEN」。また東京 2025 デフリンピック開催にちなみ、「デフバレーボール体験」を行い、ふじみ野市のスポーツの発展を祈念して実施する。</p>	
実施結果	<p>(1)実施日 令和 7 年 10 月 11 日(土)</p> <p>(2)実施場所 スポーツセンター総合体育館</p> <p>(3)参加者数 約 40 名</p> <p>(4)成果 普段体験する機会の少ないデジタルスポーツに触れ、何度も繰り返し体験する方が見られた。すべての種目において大人の参加も可能なため、保護者と子どもが協力し、時には対戦相手になり、多くの方に楽しんでいただいた。</p> <p>(5)課題・反省点 雨天であったため、屋外で実施予定のスポーツが中止となり、体験可能な種目数が減ってしまった。また、近隣小学校の運動会と重なり参加人数が伸び悩んだ。 他施設で 20 周年記念事業と開催日が重ならないよう日程を調整したが、小学校のイベントについても情報収集をしておくべきであった。</p>	

(写真)



ふじみ野市誕生20周年記念事業 実績報告

事業名	ふじみ野市邦舞・洋舞連盟合同パフォーマンス	連携事業
実施主体/担当課	ふじみ野市文化協会/文化・スポーツ振興課	
概要	<p>令和7年9月にリニューアルオープンするふじみ野ステラ・イーストホール棟のこけら落としとして、地域で活躍する邦舞連盟、大井芸能協会、洋舞連盟が合同でパフォーマンスを行い、観覧者も一体感をもって楽しめる舞踊公演を開催する。</p>	
実施結果	<p>(1)実施日 10月12日(日) 第1部 開演10時 終演12時 第2部 開演14時 終演16時</p> <p>(2)実施場所 ステラ・イースト ホール</p> <p>(3)参加者数 第1部 257人 第2部 311人 合計568人</p> <p>(4)成果 日本舞踊、フラダンス、フラメンコ、ヒップホップ、ベリーダンスなどの計28団体が一堂に集結し、合同でパフォーマンスを行った。来場者からは「楽しかった」「あっという間の2時間だった」など、賞賛の声が寄せられるなど、ふじみ野市20周年記念事業にふさわしい華やかな公演となった。</p> <p>(5)課題・反省点 今回は整理券配布という形をとり、出演団体への事前配布では整理券がなくなる状況だったが、当日は配布枚数に見合う来場者が来なかった。 整理券が不足し、来場を断念するケースが見られたため、配布方法について検討する必要がある。</p>	

(写真)



ふじみ野市誕生20周年記念事業 実績報告

事業名	環境フェア	連携事業
実施主体/担当課	ふじみ野市環境フェア実行委員会/環境課	
概要	<p>本来リサイクル可能な資源物がもやすごみとして出されがちであるという課題を踏まえ、さらなるごみの減量に向けて実施する。</p> <p>イベント時に市民から資源物を回収し、リサイクル後のものを啓発品として交換することで、啓発を図ることが目的である。啓発品に20周年記念のシンボルマーク等を採用し、市民に広く周知を図る。</p>	
実施結果	<p>(1)実施日 令和7年10月18日(土)</p> <p>(2)実施場所 福岡中央公園</p> <p>(3)参加者数 約1,800人</p> <p>(4)成果 当日は、20周年のふじみんのイラストがはいったトイレトペーパーまたは20周年記念ノートを資源物と交換という形で配布した。また、当日の会場でのごみを減らすことを目的に、「マイ箸」を持参した方に同じく20周年のふじみんのイラストを使用した缶バッチをプレゼントした。 それぞれの啓発品を通して、市民へのごみ減量の大切さを周知することで、温暖化対策の意識を強めることができた。 さらに、出展ブース・ステージ出演者にてふじみ野市誕生20周年をお祝いする掲示や企画等をそれぞれで実施してもらうことで、市・市民・事業者が一体となって20周年を盛り上げていくことができた。</p> <p>(5)課題・反省点 啓発物について、想定していたよりも人気があり、イベント中に配布終了となってしまった。先着順としてはいたものの、楽しみにしていた方すべてに配布することができなかった。</p>	

(写真)



表彰式の様子



ステージ団体(ふじみ野高校書道部)



啓発品(マイ箸と交換)



啓発品(資源物と交換)



会場の様子



団体の様子

ふじみ野市誕生20周年記念事業 実績報告

事業名	自主グループ活動発表会	連携事業
実施主体/担当課	すこやか貯筋クラブ/保健センター	
概要	<p>現在、自主的に健康づくりの活動をおこなっている各自主グループのこれまでの活動を振り返り、住民自らが活動内容や活動による成果を発表し合い、グループ相互で交流を図ることで、活動意義を再認識できる場とする。また、これまで活動に参加したことがない住民にとっては、自主グループの魅力を知ること、自身に合った自主グループ参加へのきっかけづくりとする。</p> <p>このほか、地域での健康づくり、運動習慣による健康効果について、専門知識を有する外部講師を招き、健康づくりのための記念講演会を開催する。</p>	
実施結果	<p>(1)実施日 令和7年10月30日(木) 午前10時から正午まで</p> <p>(2)実施場所 スポーツセンター 上野台体育館</p> <p>(3)参加者数 126人</p> <p>(4)成果 保健センターの健康教室から自主化した全6グループから活動内容の発表をおこない、会場内には各グループの概要をポスターにして展示した。 発表に向けて、各グループの紹介動画を作成し、当日上映をおこなった。お互いのグループの活動を映像化することで、理解がさらに深まり、当日の活動発表会後、関心を持ったグループのメンバーがそれぞれのグループ活動を見学し合うといった変化が見られ、各グループ活動の活性化につながった。 基調講演では、ふじみ野市の健康づくりに長年ご指導ご鞭撻いただいている、金憲経先生(元 東京都健康長寿医療センター研究所 研究部長)にお越しいただき、先生との再会を喜ぶ住民が多く、また講師から取り組みを継続している住民の方への賞賛のことはいただき、活動意欲が高まった住民が多くみられた。 発表会は大盛況のうちに幕を閉じ、ふじみ野市とともに発展してきた自主グループ活動の歴史を振り返ることで、各グループへの愛着と一体感が一層育まれた。</p> <p>(5)課題・反省点 今回、自主グループ発表では、日々活動している運動や体操を参加者と行うことを見込み、体育館を会場としたが、これらを行うグループはいなく、かえって体育館会場では音響設備や空調設備も文化施設と比べると劣るため、「聞こえにくい」「寒い」といった声の一部きかれた。次回以降は、ステラ・ウエストなど運動施設以外を会場に開催を検討していく必要がある。</p>	

(写真)



ポスター展示ブース



会場内の様子



市長あいさつ



ふじみんぴんしゃん体操の取組紹介



自主グループ活動動画 上映



講師による基調講演



講師への御礼

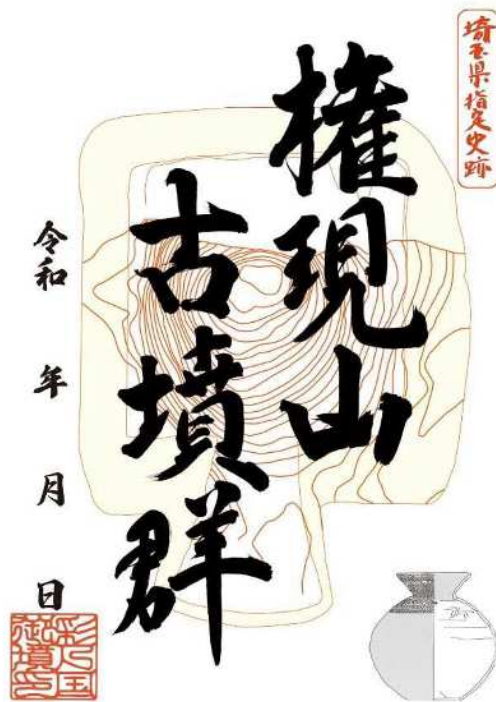


全体写真撮影

ふじみ野市誕生20周年記念事業 実績報告

事業名	御墳印帖及び御墳印状印刷頒布事業							市主催事業			
実施主体/担当課	社会教育課										
概要	<p>文化財保護係では、市内の文化財や歴史文化、市の魅力を広く市内外に知っていただくため、資料館と協働で記念事業を実施する。</p> <p>熊谷市や深谷市等、県内 9 市町で実施している、埼玉県「御墳印・御墳印帳」について市内に存在する埼玉県指定史跡「権現山古墳群」でも作製し頒布を行う。</p>										
実施結果	(1)実施日 令和7年11月1日(土)から販売開始										
	(2)実施場所 ふじみ野市役所社会教育課、上福岡歴史民俗資料館、福岡河岸記念館、旧大井村役場										
	(3)成果										
		社会教育課		上福岡歴史民俗資料館		福岡河岸記念館		旧大井村役場		合計	
	月	御墳印	御墳印帳	御墳印	御墳印帳	御墳印	御墳印帳	御墳印	御墳印帳	御墳印	御墳印帳
	11	17	11	14	7	25	7	2	1	58	26
	12	4	2	11	9	0	0	0	0	15	11
	1	5	2	7	3	4	0	2	2	18	7
	2	1	1	6	5	1	0	0	0	8	6
	3	0	0	0	0	4	0	0	0	4	0
合計	27	16	38	24	34	7	4	3	103	50	
<p>購入者は市報や SNS、御墳印コレクション HP をみて来庁されていた。</p> <p>市民の方からは、市内のものに関するグッズであるという理由から購入に至ったという感想もいただき、地域住民の文化財や歴史文化への理解の深化と郷土愛の育成の機会となった。県内外のコレクターが資料館への来館とともに来庁されることもあり、観光・集客への効果が見られた。</p>											
(4)課題・反省点 想定以上の反響は得られたが、日を追うにつれて頒布数が減少しているため、引き続き周知の方法について検討する。											

(写真)



## 権現山古墳群

ごんげんやまこふんぐん

3世紀末～4世紀の古墳群

権現山古墳群は、新河岸川と荒川の低地が一望できる標高16mの武蔵野台地縁辺に位置し、前方後方墳1基と方墳11基で構成される。御墳印状の2号墳は全長32mの前方後方墳で、周辺地域一帯をまとめた盟主の墓と考えられている。周縁からは墳丘の上に置かれたと思われる高環(たかつき)や壺などが出土した。壺は底に穴をあけ、器としての機能を故意に失わせており、葬送儀礼に用いられた可能性がある。現在は権現山古墳群史跡の森として整備され、市民の憩いの場となっている。

埼玉県ふじみ野市



挿絵：権現山2号墳出土灰部穿孔表型土器





# ふじみ野市

古墳を訪れたときの記念に、県指定史跡「権現山古墳群」の御墳印と御墳印帳を販売します。県内9市町や全国の自治体で実施している御墳印を集めてみてはいかがでしょうか。

ごふんいん  
**御墳印** 300円  
権現山2号墳の前方後方墳をデザイン



ごふんいんちよう  
**御墳印帳** 1,500円  
青色を基調としたふじみ野市オリジナルカラー



**販売開始日** 令和7年11月1日(土)  
[社会教育課は4日(火)から]

**販売場所** ふじみ野市教育委員会社会教育課  
ふじみ野市立上福岡歴史民俗資料館  
ふじみ野市立福岡河岸記念館  
旧大井村役場



詳細ページ

ごふんいん  
**御墳印**  
と  
ごふんいんちよう  
**御墳印帳**  
を販売



# 権現山古墳群



※古墳群の概観を拡大することなどを目的として撮影した。権現山古墳群(上福岡市)の一角です。

やさしい日本語でめぐるまちさんぽツアー

## 文化財ガイドブック ふじみ野クロニクル 2025 販売中



市の史跡や名所、文化財等を11のクロニクル風にまとめたガイドブックです。

やさしい日本語でめぐるまちさんぽツアーのガイド養成でも利用し、社会教育課や市内の各資料館で販売しています。市立図書館では閲覧ができます。

価格 300円  
仕様 A4版 49ページ カラー



ふじみ野市さんぽツアー - からちゃん、ふじあーん

【問合せ先】 ふじみ野市教育委員会社会教育課 (〒356-8501 ふじみ野市福岡1-1-2 電話 049-220-2088)

ふじみ野市誕生20周年記念事業 実績報告

事業名	ふじみ野市観光協会地酒づくり事業	連携事業
実施主体/担当課	ふじみ野市観光協会/産業振興課	
概要	市誕生 20 周年を機に、酒蔵もなく海もない本地域において、本市で育てたお米を原料とした地酒と海中へ沈め熟成させた海中熟成酒を作成する。これを幅広くPRすることで市内飲食店や販売店での売上増加、地産地消の推進といった視点から良いシティプロモーションとなることが考えられる。	
実施結果	<p>(1)実施日 令和7年11月3日(月)～</p> <p>(2)実施場所 福岡中央公園、市内酒販店・飲食店</p> <p>(3)成果 令和7年11月3日(月)に販売を開始し、産業まつりにおいてはセット販売および会場内で飲める飲み比べセットの販売を行った。また、市内酒販店4店舗及び飲食店9店舗で販売を行った。好評につき、醸造した 1,500 本は完売した。</p> <p>(4)課題・反省点 西地域に販売店舗がなかった。</p>	

(写真)



ポスター



田んぼ



瓶デザイン



お披露目式

ふじみ野市誕生20周年記念事業 実績報告

事業名	花いっぱい運動推進事業花苗配布	連携事業
実施主体/担当課	花いっぱい運動推進委員会/協働推進課	
概要	<p>加入団体(自治組織・学校・市民団体など)へ花苗(11株)を配布し、花壇を同じ花で彩ることで市誕生20周年をお祝いする。</p> <p>また、10周年に作成した記念花壇の看板を刷新する。</p>	
実施結果	<p>(1)実施日 花苗配布 令和7年11月19日～21日 看板刷新 令和7年9月11日</p> <p>(2)実施場所 協働推進課</p> <p>(3)参加者数 44団体(45か所)</p> <p>(4)成果 団体ごとに花壇の状況や花苗管理に携われるメンバー等の条件が異なる中、前向きに協力をしていただき、予定通り配布ができた。また、花苗配布の際、「きれいだね」と喜んでいただき、配布後も窓口でお会いする度に近況を報告いただいた。葉ボタン、ガーデンシクラメンという同じ花苗を市内45か所で植えられたことで、花いっぱい運動推進委員会としても一体感を持ったイベントとなった。</p> <p>本庁舎前記念花壇の看板については、令和7年9月中に刷新し、新たなデザインをお披露目した。デザインは、当委員会委員と検討し、思いのこもった看板となった。また今回はシンプルなデザインがゆえに、より花と調和したものとなっている。</p> <p>(5)課題・反省点 全体的に周知を行ったが、実際に花苗を管理する方々までの周知は難しかった。花苗の数について、少ないとの声もいただいたので、次回の検討課題としたい。</p>	

(写真)



【配布した花苗】



【記念花壇の看板】

ふじみ野市誕生20周年記念事業 実績報告

事業名	トークイベント「つながる。やさしいまち ふじみ野」	市主催事業
実施主体/担当課	地域福祉課 障がい福祉課	
概要	<p>すべての人が住み慣れた地域で過ごすことができるよう、市民が世代や分野を超えてつながる「地域共生社会」の実現を目指すため、毎年行っている地域共生社会展の規模を拡大し、ふじみ野市にゆかりのある俳優の星野真里さんをゲストに迎え、次世代を担う子どもたちとともに「やさしいまち」づくりについて考え、主体的に参画するためのトークイベントを開催する。子どもたちが地域交流を行っている様子や市の取り組みについて動画やパフォーマンスで披露する。また、同会場においてキャンパ教室で小中学生が作製したポスター展を同時開催する。</p>	
実施結果	<p>(1)実施日 令和7年11月29日(土)</p> <p>(2)実施場所 ステラ・イースト ホール</p> <p>(3)参加者数 約300人</p> <p>(4)成果 第1部はふじみ野市の「地域共生社会」への取り組みとして、子どもたちの活動の様子を動画で紹介し、続く第2部では俳優の星野真里さん、東京学芸大学の岡田哲郎先生をゲストに迎え、未来の「やさしいまち」をテーマにトークショーを行った。第3部ではすまいる保育園児による地域交流活動として行っているあいさつキャラバンの実演と歌のパフォーマンスを披露した。また、ホール1階ロビーでは小中学生がキャンパで作製した「やさしいまち」のポスター展を同時開催し、「地域共生社会」の実現に向けて何ができるかをひとりひとりが考える機会となった。</p> <p>(5)課題・反省点 事前予約制としなかったため、集客数の見込みができず、不要な準備に時間が取られてしまった。</p>	

(写真)



ふじみ野市誕生20周年記念事業 実績報告

事業名	こどもの発達支援講演会		市主催事業
実施主体/担当課	子育て支援課		
概要	<p>市内にて地域密着の小児医療を展開されている、医療法人社団仁悠会なかの小児科クリニック中野和俊院長を講師に招き、発達特性のあるこどもや、支援を必要とするこどもへの理解を深め、地域で支えていくことを目的に地域の人や保護者を対象に、「こどもの発達支援講演会」を開催(後援 東入間医師会、ふじみ野市医師会)し、「発達障がいを支える地域の力」～地域小児医療最前線からみるこどもの未来～を開催する。</p>		
実施結果	<p>(1)実施日 令和7年11月30日(日)</p> <p>(2)実施場所 本庁舎5階 A 大会議室</p> <p>(3)参加者数 148人(会場77人、オンライン71人)</p> <p>(4)成果 子育て支援機関や地域支援事業所、医療機関、行政機関など多くの方々に講演会に参加していただき、講演会後のアンケートでは、講演会の内容について理解できたが99.1%を占めるなど大変好評であった。 また、本市の児童発育・発達支援センターが、地域のこども達の健全な発達において中核的な役割を担う機関として、地域全体でこどもとその家族を支えるという視点の中、様々な関係機関の参加者と講演会の内容を共有できたことで、地域資源力向上に繋がる大きな成果を得ることができた。</p> <p>(5)課題・反省点 講演会が参加者に大変好評であったため、講演会後も多くの方に視聴してもらえるようにYouTube 配信なども検討すべきであった。</p>		

(写真)



市長挨拶



講演会の様子



講演会の様子



講演会の様子

ふじみ野市誕生20周年記念事業 実績報告

事業名	障害者週間推進事業「第30回ふれあい広場」	市主催事業
実施主体/担当課	障がい福祉課	
概要	<p>事業内で例年行っている講演会及びスタンプラリーにおいて拡充を行う。講演会では東京2025デフリンピックに日本代表選手として出場した早瀬憲太郎氏を講師として招き、スタンプラリーでは「ふじみん」を印刷した記念サコッシュを作成し景品として配付する。</p>	
実施結果	<p>(1)実施日 令和7年12月6日(土)</p> <p>(2)実施場所 市民交流プラザ</p> <p>(3)参加者数 651人(来場者合計数)</p> <p>(4)成果 講演会においては、先日の東京2025デフリンピックの日本代表であり、過去にはNHK「みんなの手話」の講師などテレビ出演の機会も多い早瀬憲太郎氏をお招きしたことで、聴覚に障がいのある方を含め多数の参加者に喜ばれた。 スタンプラリーでは、参加する障がい者団体からも開催前から記念サコッシュを楽しみにする声が聞かれたほか、一般来場者の中にもスタンプラリーの景品を目的に訪れた方もおり、同封した障害者差別解消法の周知にも大きな効果があったとみられる。</p> <p>(5)課題・反省点 講演時間について、講師への事前連絡や次のプログラムまでに間10分の猶予を設けるなど講じていたが、10分以上超過してしまったため、講演内容の具体的な把握や、司会者をタイムキーパーとして講師への残り時間の提示などを行うとよかった。</p>	

(写真)  
講演会



記念サコッシュ



ふじみ野市誕生20周年記念事業 実績報告

事業名	ふじみ野市ロードレース大会	市主催事業
実施主体/担当課	文化・スポーツ振興課	
概要	<p>令和4年度からメイン会場をふじみ野市第2運動公園として、小学生からシニアまで、幅広い年齢層が参加できるロードレース大会をスポーツ振興及び健康づくりの一環として開催している。</p> <p>20周年記念事業として、「ふじみんのほっ♡とスープ(コンソメスープ)」を参加者や来場者に提供する。寒い季節に開催する大会のため、地域の皆様の協力を得ながら、走り終えたランナーの体と心を温かいスープで癒すことを目的とする。</p>	
実施結果	<p>(1)実施日 令和7年12月14日(日)</p> <p>(2)実施場所 第2運動公園周辺とするコース</p> <p>(3)参加者数 申込者数:1,323人 当日出走者:1,121人</p> <p>(4)成果 ゲストランナーとして、モデルの長谷川理恵氏、競歩でオリンピック3大会に出場した山崎勇喜氏、実業団駅伝で活躍するコモディイイダ陸上競技部を迎え、参加者とともに出走することで大会を大いに盛り上げることができた。 また、20周年記念事業として初めてスープを提供したが、当日の寒さの中で、参加者や来場者から大変好評であった。 さらに、スポーツ関係者と地域が一体となって運営することにより、温かみのある大会となった。</p> <p>(5)課題・反省点 雨天により急遽会場レイアウトを変更して実施したが、ゴール後の参加者の動線等に課題が見られ、今後さらに検討する必要がある。</p>	

(写真)



開会式の様子



スタート直後の様子



ふじみんのほっとスープ

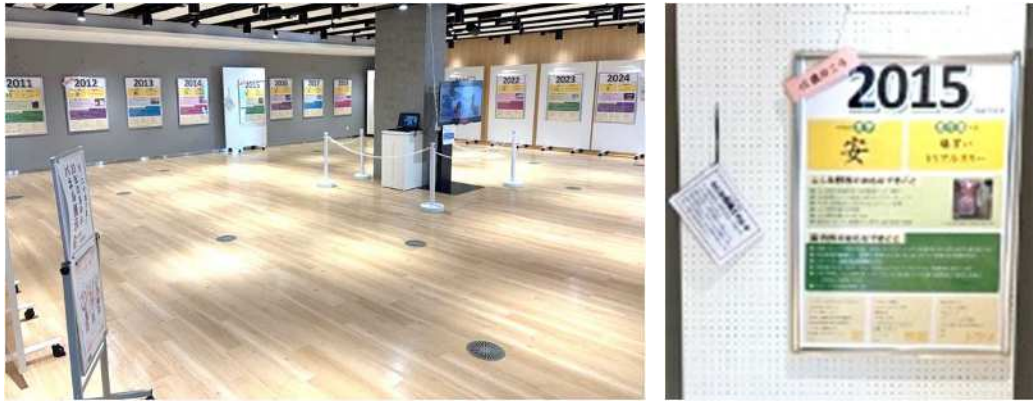


表彰式

ふじみ野市誕生20周年記念事業 実績報告

事業名	二十歳のあゆみパネル作成		市主催事業
実施主体/担当課	社会教育課		
概要	<p>二十歳の集い参加者が、ふじみ野市と同じ年になるこの機会に、この20年間のふじみ野市及び国内外の出来事を、年ごとに1枚のパネルにまとめて紹介する展示を行う。</p> <p>20周年記念事業として、2005(平成17)年度から2024(令和6)年度までの20枚分(B1サイズのポスターフレーム入り)を作成する。今後も引き続き最終年度分の原稿を作成・更新をして、20年のあゆみの展示を継続する。</p>		
実施結果	<p>(1)実施日 令和8年1月12日(月・祝)</p> <p>(2)実施場所 ステラ・ウェスト ギャラリー</p> <p>(3)参加者数 (二十歳の集い参加者数) 計776人</p> <p>(4)成果 ふじみ野市の20年間の出来事に加え、国内外のおもな出来事、流行語、今年の漢字、歌、映画、ドラマなども加え、その年を振り返ることができるように、パネルを作成した。「ふじみ野市史」の使用写真も利用できたこともあって、見栄えのいいものが出来たと思う。 二十歳の集いの対象者に加え、来賓や一般の利用者にも、興味を持って見学していただき、多くの方々に、ふじみ野市の20年間の歴史と、自分たちが歩んできたこの20年を振り返る機会を提供できた。</p> <p>(5)課題・反省点 会場のづくりもあって、二十歳の集い会場となるホールと展示ギャラリーの導線がうまくつなげなかったように思う。 また、展示場所・方法、パネルの保管場所、二十歳の集い以外で活用できるかどうかも含め、今後の検討課題とする。</p>		

(写真)



20年のあゆみ展示風景



二十歳の集い参加者の見学風景

ふじみ野市誕生20周年記念事業 実績報告

事業名	子ども議会体験ツアー		市主催事業
実施主体/担当課	ふじみ野市議会/議会事務局		
概要	市誕生 20 周年を記念して、委員会別討議や議場での発言を子どもたちに実際に体験していただくことで議会を身近なものとして感じていただき、「開かれた議会」の推進を図ることを目的とする子ども議会体験ツアーを市内小学校4年生～6年生を対象に、議事堂内で開催する。		
実施結果	<p>(1)実施日 令和8年1月17日(土)</p> <p>(2)実施場所 市役所本庁舎4階議場、5階委員会室等</p> <p>(3)参加者数 13人</p> <p>(4)成果 市内小学校4年生～6年生13名が参加。3択クイズを含め議会の活動について紹介した。参加した子供たちは、委員会討議では学校や遊び場をテーマに活発な議論を交わすとともに、イベントに参加してみたいと思ったきっかけや将来の夢などについて議場で発言席に立ち、力強く話した。終了後実施アンケートでは「議会に興味を持てた」との意見が多くあり、開かれた議会の推進に向けて成果が見られた。</p> <p>(5)課題・反省点 委員会討議の時間がもう少し確保できればより活発な議論が期待できた。</p>		
	(写真)		
 <p data-bbox="507 1906 643 1939">会場の様子</p>	 <p data-bbox="1054 1906 1166 1939">集合写真</p>		

ふじみ野市誕生20周年記念事業 実績報告

事業名	ふじみ野郷土カルタ大会	連携事業
実施主体/担当課	ふじみ野市子ども会育成団体連絡協議会/子育て支援課	
概要	市誕生 10 周年を記念して誕生した『ふじみ野郷土カルタ』を使用し、20 周年記念として大会を開催する。	
実施結果	<p>(1)実施日 令和8年1月18日(日)</p> <p>(2)実施場所 市民交流プラザ 多目的ホール</p> <p>(3)参加者数 選手10人</p> <p>(4)成果 参加した子どもたちは、複数の試合に集中力をもって取り組み、学校の垣根を超えて交流することができた。カルタを通して、ふじみ野市の郷土や歴史について改めて知ることができる機会となった。</p> <p>(5)課題・反省点 コロナ禍以降、参加者が少ない状況が続いている。周知に努め、今後より盛大に開催できるようにしていきたい。</p>	
	<p>(写真)</p> 	

ふじみ野市誕生20周年記念事業 実績報告

事業名	アートフェスタふじみ野 2025	連携事業
実施主体/担当課	アートフェスタふじみ野 2025 実行委員会/文化・スポーツ振興課	
概要	<p>ふじみ野市の音楽とアートの祭典「アートフェスタふじみ野」は、今回で10回目となる。ホールなどでの演奏・パフォーマンス、アートワークショップ、美術鑑賞など、さまざまなアートに触れるイベント。</p> <p>20周年を記念し、よりイベント内容を充実させるとともに、スタンプラリーの景品を記念となるものにする。</p>	
実施結果	<p>(1)実施日 令和8年1月24日(土)・25日(日)</p>	
	<p>(2)実施場所 ステラ・イースト</p>	
	<p>(3)参加者数 2,700人</p>	
	<p>(4)成果 ふじみ野市にゆかりのある講師の協力を得て、普段は体験機会の少ない、生け花や一刀彫などのワークショップを実施することで、来場者からは、「なかなかできない体験ができて楽しかった。」「とても勉強になった」といった声が寄せられた。また、ホール演目では、市文化協会や市音楽家協会所属のアーティストが出演し、ふじみ野市の新たなアーティストの発見や、質の高い文化芸術に触れる機会を提供できた。</p>	
	<p>(5)課題・反省点 今年度リニューアルオープンしたステラ・イーストで実施したが、ホール棟、多目的棟、屋外イベントスペース間の動線やマルチスペースの活用の再検討が必要である。</p>	
<p>(写真)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>		

## ふじみ野市誕生20周年記念事業 実績報告

事業名	議場コンサート	市主催事業	
実施主体/担当課	ふじみ野市議会/議会事務局		
概要	市誕生 20 周年を記念して、東邦音楽大学生及び卒業生を招き、議場でコンサートを開催する。市民の皆さんに気軽に議場へ足を運んでいただき、市議会を身近に感じていただくことで「開かれた議会」の推進を図ることを目的とする。そのほか、20周年をお祝いするにふさわしいプログラムを行う。		
実施結果	<p>(1)実施日 令和8年1月25日(日)</p> <p>(2)実施場所 市役所本庁舎4階議場</p> <p>(3)参加者数 57人</p> <p>(4)成果 東邦音楽大学生及び卒業生計4名に議場でサクソカルテットを披露いただいた。また、議員からは、市議会の20年の歩みなど、市議会の説明が行われた。 コンサートでは、朝ドラの劇中歌「東京ブギウギ」や「美女と野獣」、懐かしの童謡メドレーなど、誰もが楽しめる楽曲に加え、「羽ばたけふじみん」をアレンジして披露いただき、会場には笑顔と拍手が溢れ、心温まるひとときを届けることができた。</p> <p>(5)課題・反省点 事前申込枠と当日申込枠を分けて参加者を募集したため、案内が複雑になってしまった。</p>		
	(写真)		
			
	会場の様子	東邦音楽大学生及び卒業生による演奏	

ふじみ野市誕生20周年記念事業 実績報告

事業名	みんなのアート第2弾～ふじみ野アールブリュット展～	連携事業
実施主体/担当課	ふじみ野市文化協会/文化・スポーツ振興課	
概要	<p>新たに生まれ変わったステラ・イーストホール内のマルチスペースを利用して、ふじみ野市誕生20周年記念展示会第2弾「ふじみ野アールブリュット展～ふじみ野アートの可能性～」を開催する。市内の障がい者施設、障がい者支援センターで日頃アート活動で制作している作品に光を当て、多くの市民に紹介、障がいのある方々の素晴らしいアート性を知ってもらう機会とする。</p>	
実施結果	<p>(1)実施日 令和8年2月1日(日)～2月4日(水) 午前9時から午後6時まで</p> <p>(2)実施場所 ステラ・イースト マルチスペース</p> <p>(3)参加者数 130人</p> <p>(4)成果 作品団体は日頃からアート作品の制作に力を入れており、どの作品も心打たれる見ごたえのある素晴らしい作品であった。作品提供者も見てもらえたことに喜びを感じ、また来場者も無料で個性豊かな色彩感覚に触れられ、感動したことがアンケートからうかがえた。</p> <p>(5)課題・反省点 外に立て看板を置くなど、作品展が開催されていることが施設外部から見てすぐに分かるような周知を行い、集客を見込めるよう工夫を行う必要があった。 また、今後も継続化していく中で、展示作品の発掘をしながら展示への参加を増やしていく必要がある。</p>	

(写真)




ふじみ野市誕生20周年記念事業 実績報告

事業名	みんなのアート第2弾ふじみ野アールブリュット展記念「畑奉枝によるトイピアノコンサート」	連携事業
実施主体/担当課	ふじみ野市文化協会/文化・スポーツ振興課	
概要	「ふじみ野アールブリュット展」の開催記念とし、ふじみ野市在住のトイピアニストの畑奉枝さんのコンサートを開催する。畑奉枝さんは、統合失調症を発症した兄を持ち、兄と歩んだ家族の体験を音楽と物語にしている。トイピアノの不思議な音の世界やイーストホールに設置されているピアノ(ファチオリ)との双方の素晴らしい音色の調和とマルチピアニストとして活躍する畑さんの持つ世界観を楽しんでもらい、家族の体験に共感してもらう機会とする。	
実施結果	<p>(1)実施日 令和8年2月1日(日) 午後1時30分から午後3時30分まで</p> <p>(2)実施場所 ステラ・イースト ホール</p> <p>(3)参加者数 140人</p> <p>(4)成果 1つ1つのトイピアノの音色の違いやピアノとの共演、演奏者の世界観、人柄に感動し、コンサートの再演を望む声など、心に響いた様子がアンケートからうかがえた。トイピアノという不完全なおもちゃのピアノが人の心を感動させ、「そのままの自分でいい。」というメッセージを発信することができた。</p> <p>(5)課題・反省点 周知を進めるため、コンサートを補完するイベントも同時に開催するなど、コンサートの周知を促進する必要があった。次回開催する際は、展示期間を考慮したうえで、事業の拡充を図る必要がある。</p>	

(写真)



ふじみ野市誕生20周年記念事業 実績報告

事業名	舞台芸術鑑賞会	市主催事業
実施主体/担当課	ふじみ野市舞台芸術鑑賞会実行委員会／社会教育課	
概要	<p>ふじみ野市制 20 周年を記念し、「地元落語家応援寄席」(平成 28 年度より開催)に出演しているふじみ野市出身の二つ目の落語家「立川志の太郎」さんと呼び、地元への感謝を込めて、記念事業として展開する。</p> <p>併せて、全国放送の落語番組に令和 6 年 4 月から出演中の真打の落語家「立川晴の輔」さん、「立川志の春」さんの出演により、記念事業に相応しい事業展開を図る。</p> <p>また、当該事業は例年開催している実行委員会形式の「舞台芸術鑑賞会」を基に記念事業として事業を拡大する。</p>	
実施結果	<p>(1)実施日 令和 8 年 2 月 11 日(水祝)15 時開演</p> <p>(2)実施場所 ステラ・ウェスト ホール</p> <p>(3)参加者数 479 人</p> <p>(4)成果                      地元出身の落語家である「立川志の太郎」さんを招き、地元への感謝の気持ちと共にふじみ野市の文化的価値を高める契機が生まれた。立川流の真打である「立川晴の輔」さんや「立川志の春」さんの出演により文化的な格がさらに高まり、地域住民の郷土愛や誇りを感じさせた。漫才や獅子舞などもあり、笑ったという感想が大変多い事業となった。</p> <p>(5)課題・反省点                      大変良かったと感想が大半だったが、会場のステラ・ウェストの駅から遠い立地のため高齢者から 1 人で来場出来ないという話をいただいた。また、開催時間のもう少し早めということが指摘された。</p> <p>来場方法については、ふじみん号の案内などをチラシに盛り込む。開催時間については、出演者の意向があるため例年の開演時間より遅くなった。次年度以降は開催時間について検討する。</p>	
	<p>(写真)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>	

ふじみ野市誕生20周年記念事業 実績報告

事業名	みんなのアート第3弾「ふじみ野小中学校作品展～ふじみ野アートの未来～」	連携事業
実施主体/担当課	ふじみ野市文化協会/文化・スポーツ振興課	
概要	<p>ステラ・ウェスト1階ギャラリーを会場に、市内全18校の小中学校美術科教諭と協議を重ね、各学校で推薦する作品を展示する。</p> <p>展示会の搬入・搬出は学校、文化協会の連携で行い、展示は、文化協会アート部会の専門アーティストが対応する。</p>	
実施結果	<p>(1)実施日 令和8年2月21日(土)～3月1日(日)</p> <p>(2)実施場所 ステラ・ウェスト ギャラリー</p> <p>(3)参加者数 展示会来場者数:1,259人</p> <p>(4)成果 個性的でユニークであったり、繊細で美しいもの、メルヘンでかわいらしい作品など、小中学生の多様な美術作品を多くの方に鑑賞してもらうことができた。 展示・照明は、文化協会のアート部会に所属しているアーティストによる本格的な展示方法とし、作品との融和性を考慮し、見ごたえのある展示会となった。 土日は家族連れの来場が多く、来場者から気に入った作品を購入したいという声も上がっていた。</p> <p>(5)課題・反省点 展示期間の2月末は、中学生の受験と重なるなど、教員・学生が多忙な時期であったため、次回は受験期を避けて実施する必要がある。</p>	

(写真)



ふじみ野市誕生20周年記念事業 実績報告

事業名	人権講演会	連携事業
実施主体/担当課	ふじみ野市人権教育推進協議会・社会教育課	
概要	<p>人権問題への正しい認識と理解を深める人権教育を進めるため、ふじみ野市人権教育推進協議会に業務を委託し、その事業の一つとして、人権講演会を開催している。</p> <p>20周年記念事業の人権講演会として、俳優として、数々のドラマや映画、舞台などで活躍中の宇梶剛士さんを講師に招き、「転んだら、どう起きる？」というテーマで実施する。</p>	
実施結果	<p>(1)実施日 令和8年2月21日(土)</p> <p>(2)実施場所 ステラ・ウェスト ホール</p> <p>(3)参加者数 375人</p> <p>(4)成果 講師自身の幼少期の様子、アイヌ民族と文化、高校生時代の経験、俳優になるきっかけなど、貴重なお話をしていただき、大盛況で終えることができました。 アンケートでも、参加者の多くの方から「よかった」との感想をいただき、「この講演会に参加して、人権問題についての関心や理解が深まったかどうか」の質問については、回答者234人中226人(約96%)の人が「深まった」とし、かなりの成果がみられた。</p> <p>(5)課題・反省点 当初は、よしもとふじみ野劇団による市民参加型の公演を計画していたが、諸事情により内容を変更しての開催となった。講師の再調整に時間がかかったところもあったので、今後は、講師の選出も含め、協議会委員や内部の意見をききながら、調整を図っていきたい。</p>	

(写真)



講演会の様子

ふじみ野市人権講演会「転んだら、どう起きる？」  
講師 宇梶 剛士さん(俳優)

ふじみ野市誕生20周年記念 人権講演会

# 転んだら、どう起きる？

講師 宇梶 剛士さん (俳優)

俳優として、数々のドラマや映画、舞台などで活躍中の宇梶剛士さんを講師にお招きし、人権講演会を開催します。自分の人生について考える機会と、元氣と勇氣をもらえる講演会です。

2026年 2月21日(土)  
開演 14:00  
(開場 13:30)

ふじみ野ステラ・ウェスト ホール (ふじみ野市大井中央 2-1-8)

- 定員 500人(申込順)  
※本校卒業生の特権優待あり (定員5人・申込順)
- 参加費 無料
- 申込開始 12月16日(火)午前9時～
- 申込方法 電子申請または電話で申込可
- 申込先 社会教育課社会教育係  
TEL 049-220-2087  
(電話受付 平日 8:30～17:15)

主催 ふじみ野市・ふじみ野市教育委員会・ふじみ野市人権教育推進協議会

【問い合わせ先】 ふじみ野市教育委員会 社会教育課 社会教育係  
〒356-8501 ふじみ野市福岡1-1-11ふじみ野市役所第2庁舎3階  
TEL 049-220-2087(平日 8:30～17:15) Fax 049-261-5100  
Mail syakaiyoku@city.fujimino.saitama.jp

人権講演会のポスター

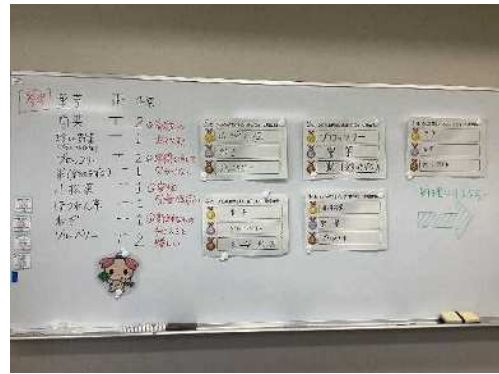
ふじみ野市誕生20周年記念事業 実績報告

事業名	食改さんが教える「もっとおいしく、食べて元気に！ ふじみ野市誕生 20 周年記念レシピ集」の発行	連携事業
実施主体/担当課	ふじみ野市食生活改善推進員協議会 / 保健センター	
概要	地域での食育や食を通じた健康づくりに取り組む市民ボランティアであるふじみ野市食生活改善推進員協議会(食改さん)と連携し、「ふじみ野市の地場産物をもっとおいしく、食べて元気に！」をテーマに、記念レシピ集を発行する。電子版を市ホームページで公開する。	
実施結果	<p>(1)実施日 令和8年3月発行</p> <p>(2)実施場所 ふじみ野市保健センター</p> <p>(3)参加者数 なし（冊子の作成・配布および市ホームページでの公開を行う事業であったため）</p> <p>(4)成果 地域で食を通じた健康づくりに取り組む市民ボランティア団体であるふじみ野市食生活改善推進員協議会と連携し、記念レシピ集を発行した。タイトルは「食改さんが教える、もっとおいしく、食べて元気に！FUJIMINO レシピ BOOK」とし、併せて市ホームページで電子版を公開した。 レシピ集のコンセプトは「地産地消」を中心に、これまで食生活改善推進員協議会が食育活動として取り組んできた「生涯骨太クッキング」や「防災パッククッキング」等からレシピを選定し、幅広い世代の健康増進や防災対策に役立つ内容とした。</p> <p>(5)課題・反省点 レシピ集の発行が3月下旬となってしまったため、周知・配布の期間を十分にとることができなかった。令和8年度以降も、食生活改善推進員協議会の活動や、保健センターの健康づくり事業等で、引き続き周知・配布を行っていく。また、事業の効果検証を図るために、レシピ集の感想を Web フォームのアンケートで募集していく。</p>	

(写真)



レシピ集作成に向けて、紹介したい  
地場産物を考えるワークショップを実施



ワークショップの結果  
(里芋、ほうれん草、白菜などがランクイン)



第一回試作・撮影会  
レシピの募集から、  
全三回の試作・撮影会を経て、  
29種類の掲載レシピを決定した。





掲載レシピ「さといものゆずみそかけ」  
食器や箸置き、ランチョンマットなどの  
テーブルコーディネートも工夫した。



完成版(誌面の一部)

ふじみ野市誕生20周年記念事業 実績報告

事業名	青少年健全育成講演会	連携事業
実施主体/担当課	青少年育成ふじみ野市民会議・ふじみ野市PTA連合会/子育て支援課	
概要	<p>青少年の健全な活動の一助となるような経験を創出し、また、青少年健全育成活動を押し進める地域づくりを実現することを目的として開催する。</p> <p>フリーアナウンサーの武田真一氏を講師として呼び出すことで、より多くの市民に会場していただくことを目指す。</p>	
実施結果	<p>(1)実施日 令和8年3月7日(土)</p> <p>(2)実施場所 ステラ・ウェスト ホール</p> <p>(3)参加者数 約400人</p> <p>(4)成果 講師の生い立ちや日々どのような姿勢で仕事に向かっているかを踏まえ、対話(おしゃべり)の重要性についてお話をいただいた。 実際に第一線で活躍している方のお話を聞いたり、直接質問をすることができ、青少年の健全な育成の一助となる経験を創出することができた。</p> <p>(5)課題・反省点 なし。</p>	
	<p>(写真)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>	

ふじみ野市誕生20周年記念事業 実績報告

事業名	①「やさしいまちのポスター展」 ②「こどもシェフのおとな食堂」	連携事業
実施主体/担当課	ふじみ野市次世代育成プロジェクトチーム/地域福祉課	
概要	20周年記念事業の一環として子どもたちが作成した「やさしいまち」のポスターを通して、地域共生のまちづくりとして「みんかつ」(みんなでかつどう/ふじみんとかつどう)の周知を図るため、さまざまな「つながり」について考える機会となるようポスター展、パネル展示、住民同士の交流の場を設ける。また、同時開催として子どもたちがカレー作り体験を通して、自分にできることを考え行動する体験をする。	
実施結果	<p>(1)実施日 令和8年3月8日(日)</p> <p>(2)実施場所 ①イオンタウンホール ②cotokoto キッチン</p> <p>(3)参加者数 ①来場者約110人 ②8世帯24人</p> <p>(4)成果 地域の企業や商店の協力が地域活性に繋がり、企業や商店にとっても地域貢献活動になった。商業施設内で事業開催したことにより、より多くの広報や周知の効果があった。また、地域活動を行っているボランティアスタッフとして運営に携わり、ワークショップやゲームなどを通して子どもたちとの交流の場となった。</p> <p>(5)課題・反省点 地域にはさまざまな人材や地域活動をしている人がいるが、もっと多くのつながりを作ることで、「やさしいまち」づくりの普及になる。今後も地域づくりの視点で地域をつなげていく必要がある。開催時期や準備計画については今後の検討課題となる。</p>	

(写真)



ふじみ野市誕生20周年記念事業 実績報告

事業名	やさしい日本語カードゲーム作成	市主催事業
実施主体/担当課	社会教育課	
概要	<p>誕生20周年を迎えることを記念して、やさしい日本語でめぐるまちさんぽツアー事業等で活用できるカードゲームを作成する。</p> <p>「やさしい日本語でめぐるまちさんぽツアー」事業は令和4年度に開始した事業で、やさしい日本語を使用することで、在住外国人に市の文化財や魅力を分かりやすく伝えることを目的とする。</p> <p>やさしい日本語カードゲームは、こうした「やさしい日本語でめぐるまちさんぽツアー」事業発展のため、ツアーガイドがやさしい日本語で市の歴史や文化財等を説明する練習ができるように作成する。</p>	
実施結果	<p>(1)実施日 3月14日(土)、3月21日(土)</p> <p>(2)実施場所 市役所第2庁舎 B301会議室、ステラ・イースト(DIY ルーム)、福岡河岸記念館</p> <p>(3)参加者数 9人、8人、22人 合計39人</p> <p>(4)成果 やさしい日本語カードゲーム(「ふじみ野市やさしい日本語文化財カード」)を以下の通りに活用した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ツアーガイドの定例会でやさしい日本語の練習を行った。</li> <li>・やさしい日本語カフェでは、在住外国人の日本語習得の練習教材として使用した。</li> <li>・ワークショップでは、やさしい日本語の練習と市内文化財を知るきっかけとした。</li> </ul> <p>やさしい日本語カードゲームは、やさしい日本語を習得したい日本人にとっては練習の教材となること、在住外国人との会話においては話題のきっかけになることを目的としており、事業の実施によって、これらの目標を達成することができるカードであることが分かった。</p> <p>(5)課題・反省点 事業にてカードゲームを実施したところ、一般の市民や在住外国人は市内文化財の認知が薄いため、正確に回答することが難しいとの指摘があった。</p> <p>転入してきたばかりの市民や小学生など、市内の文化財になじみの薄い人を対象にゲームを行う場合は、事前学習などの対応を行うことで、文化財の知名度向上につなげていきたい。</p>	

(写真)

やさしい日本語カフェ(3/14)



ワークショップ(3/21)



ふじみ野市誕生20周年記念事業 実績報告

事業名	自治組織事業費補助金の拡充	連携事業
実施主体/担当課	自治組織/協働推進課	
概要	各自治組織に対する自治組織事業費補助金を100,000円増額し、市誕生20周年を記念して、より多くの地域の方々が参加できるようなイベント等の実施に対する財政的支援を行う。	
実施結果	<p>(1)実施日 令和7年4月1日から令和8年3月31日まで</p> <p>(2)実施場所 各自治組織の活動拠点(集会所、市民活動施設)など</p> <p>(3)参加者数 不明 (実績報告時のヒアリング結果) 各自治組織において市誕生20周年記念事業を実施し、加入者だけでなく未加入者も含め多くの地域住民の参加があった。</p> <p>(4)成果 各自治組織において事業の拡充や工夫を凝らした事業を展開し、市誕生20周年を各地域で盛り上げていただいた他、各自治組織の周知を図ることが出来た。 【活用実績】 ・市誕生20周年の記念品の作成 ・祭りの開催内容の拡充、イベント用備品の購入(やぐら設置、イオンタウンでの合同盆踊り実施、模擬店出店の拡大、抽選会の実施等) ・広報を充実させ、イベントを周知(のぼり旗の購入、チラシ配布範囲の拡大) ・世代間交流事業の拡充(芋掘り、クリスマス会、コンサート等) ・7町会合同の祭りの開催、拡充(つるっこ祭り)</p> <p>(5)課題・反省点 イベント開催の盛んな自治組織については、事業の拡充や新たな事業を実施し、地域住民と市誕生20周年を盛り上げることができたが、イベント開催が少ない自治組織については、補助金の活用に苦慮したという声があった。</p>	

(写真)



亀久保南町会  
全自治会員に配布した記念品



駒林西自治会  
美化デーで配付した花苗



大井中央町会  
20周年記念補助金で購入したテント



桜ヶ丘仲町会  
20周年記念補助金で  
開催された芋掘り体験



埴自治会  
天王祭で実施した  
スイカ割りの様子





富士見台町内会  
20周年記念補助金で設置した  
提灯と修理した山車



ふじみ野市誕生20周年記念事業 実績報告

事業名	企画提案型委託事業(歌劇(オペラ)カルメン)	市主催事業
実施主体/担当課	オペラ・リリカ/文化・スポーツ振興課	
概要	<p>令和4年度より実施している文化芸術企画提案型委託事業に「ステラ・イースト及びウェストホール活用プロジェクト」として実施するものである。</p> <p>ふじみ野市誕生20周年を祝し、オペラの人気演目である歌劇「カルメン」(ビゼー作曲、全4幕日本語訳詞上演)の公演を行う。</p> <p>オーディションにより選ばれたキャスト陣、50名を超えるカルメン大合唱団、地元中心に編成されたカルメン児童合唱団、ダンス、大規模フルオーケストラによる豪華な舞台上演を行う。</p>	
実施結果	<p>(1)実施日 令和7年7月20日(日)、21日(月・祝)</p> <p>(2)実施場所 ステラ・ウェスト ホール</p> <p>(3)参加者数 1,202人</p> <p>(4)成果 ステラ・ウェストで初となる「オーケストラピット」を組んでの公演となった。 2日とも満席となり、来場者からも「オペラを身近に感じることができた」「本格的なオペラを楽しめた」との声が寄せられ、大盛況となった。</p> <p>(5)課題・反省点 イベント運営に際し、スタッフの配置に苦慮したため、事前に運営マニュアルを作成する等して対策を行っていく必要がある。</p>	
	<p>(写真)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>	

ふじみ野市誕生20周年記念事業 実績報告

事業名	企画提案型委託事業(生花でつくるハワイアンレイ)	市主催事業
実施主体/担当課	星野麻由湖/文化・スポーツ振興課	
概要	「大切な方へ自分で作ったレイを贈りませんかをコンセプト」に生花に触れ、身近な花でレイを作る。	
実施結果	<p>(1)実施日</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和7年7月27日(日曜日)</li> <li>①午前10時～午後1時</li> <li>②午後2時～午後5時</li> </ul> <p>(2)実施場所</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①ステラ・イースト 福祉喫茶「歩歩」</li> <li>②ステラ・イースト ミーティングルーム A</li> </ul> <p>(3)参加者数</p> <p>16人(各回定員8人)</p> <p>(4)成果</p> <p>当日は、3時間と少し長時間だったが、参加者は作成に夢中で「時間が足りない」との意見が上がるほど熱中している様子が見えた。</p> <p>(5)課題・反省点</p> <p>今後、レイの作成だけでなく素材となる花やハワイの関連する文化など、ワークショップの成果物+αの価値を付していくことも検討が必要である。</p>	
	<p>(写真)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>	

ふじみ野市誕生20周年記念事業 実績報告

事業名	企画提案型委託事業(おはなしケムケムの《こわいおはなし会》・大人のための怪談ばなし)	市主催事業
実施主体/担当課	おはなしケムケム/文化・スポーツ振興課	
概要	<p>・おはなしケムケムの《こわいおはなし会》 子供向けのこわいおはなし会。併せてキーボードとクラリネット演奏や、工作を行う。</p> <p>・大人のための怪談ばなし 怖い絵本の朗読、俳句づくりワークショップを行う。</p>	
実施結果	<p>(1)実施日 令和7年7月30日(水) おはなしケムケムの《こわいおはなし会》 令和7年8月31日(日) 大人のための怪談ばなし</p> <p>(2)実施場所 ステラ・イースト 和室 ステラ・イースト 福祉喫茶「歩歩」</p> <p>(3)参加者数 おはなしケムケムの《こわいおはなし会》:12人 大人のための怪談ばなし:27人</p> <p>(4)成果 【おはなしケムケムの《こわいおはなし会》】 絵本や紙芝居の読み聞かせだけでなく、歌やあそび、工作等を行うことで、こどもが楽しめるイベントとなった。 【大人のための怪談ばなし】 龍笛の演奏に始まり、本の読み聞かせや参加者による俳句づくりを行った。音と言葉を楽しむ中で、非日常的な怪談の世界を楽しむことができるイベントとなった。</p> <p>(5)課題・反省点 開催にあたり、アンケートから「他の音が入らない場所の方が集中して聴ける」との意見があったため、イベントの内容に適した会場を選定する必要がある。</p>	

(写真)



ふじみ野市誕生20周年記念事業 実績報告

事業名	企画提案型委託事業(万華鏡でアートを作ろう!)	市主催事業
実施主体/担当課	上原ゼンジ/文化・スポーツ振興課	
概要	<p>万華鏡を使った写真教室。 お菓子の包み紙、ハギレ、キッチン用品など、日用品や捨ててしまうものを綺麗なアート作品に変化させる。</p>	
実施結果	<p>(1)実施日 令和7年8月2日(土)</p> <p>(2)実施場所 ステラ・ウェスト ミーティングルーム</p> <p>(3)参加者数 20人</p> <p>(4)成果 万華鏡を使いスマートフォンのカメラで写真を撮影した。 参加者にも身の回りの不要なものを持ち寄り、撮影を行った。最後にはそれぞれが撮影した写真をプロジェクターに投影し、簡単な発表会を行った。身近なものがキレイなパターンに変化する驚きを味わってもらえ、好評なイベントとなった。</p> <p>(5)課題・反省点 アンケート結果より、ポスター・チラシや市報を見た参加者に対し、ステラ・イースト、ウェストのHPやインスタグラムを見た参加者が少数のため、今後は施設からの広報についても積極的に行っていく必要がある。</p>	
	<p>(写真)</p> 	

ふじみ野市誕生20周年記念事業 実績報告

事業名	企画提案型委託事業(ワクワクドキドキ料理&実験教室 with 小学生)	市主催事業
実施主体/担当課	井戸真代/文化・スポーツ振興課	
概要	<p>【料理教室】麴を使って料理を行い、発酵食品や腸のはたらきについて学ぶ。</p> <p>【実験教室】スキムミルク・ココア・卵・小麦粉等を使い、ココアカスタードクリームを作る。スキムミルク液と5種類の溶液との反応を見て、なぜ固まるのか、トロトロになるのか、性質について考える。</p>	
実施結果	<p>(1)実施日          【料理教室】8月16日(土)          【実験教室】8月17日(日)</p> <p>(2)実施場所          【料理教室】ステラ・イースト キッチンスタジオ          【実験教室】ステラ・ウェスト キッチンスタジオ</p> <p>(3)参加者数          【料理教室】20人          【実験教室】19人</p> <p>(4)成果          両日共に、料理を作るだけでなく、クイズや絵本の読み聞かせを行うことで、使用した食材の効果、性質について子どもたちが自ら学ぶ機会を作ることができた。</p> <p>(5)課題・反省点          アンケート結果より、ポスター・チラシや市報を見た参加者に対し、ステラ・イースト、ウェストのHPやInstagramを見た参加者が0人のため、今後は施設からの広報についても積極的に行っていく必要がある。</p>	

(写真)



ふじみ野市誕生20周年記念事業 実績報告

事業名	企画提案型委託事業(ふじみ野読書交換会 2025・2026)	市主催事業
実施主体/担当課	臼村さおり/文化・スポーツ振興課	
概要	<p>人にあげても差支えがない本を持ち寄り、語り合い、お互いの本を交換する。本の種類は、ジャンルは問わない。</p> <p>後半では図書館で見つけた「押し本」を教え合う。</p>	
実施結果	<p>(1)実施日</p> <p>①令和7年9月13日(土曜日) 午後1時20分～午後3時</p> <p>②令和7年12月20日(土曜日) 午後2時20分～午後4時</p> <p>③令和8年2月14日(土曜日) 午後2時20分～午後4時</p> <p>(2)実施場所</p> <p>①ステラ・イースト多目的ルーム ②ステラ・ウェストミーティングルーム ③産業文化センター</p> <p>(3)参加者数</p> <p>①9人 ②6人 ③10人</p> <p>(4)成果</p> <p>参加者同士で本を交換することで、普段は手に取ることのない分野の本と出会うきっかけとなった。また、本の感想を語り合うことで、新たな解釈や気づきを得る貴重な機会となった。</p> <p>(5)課題・反省点</p> <p>令和6年度に続き実施した事業であるが、一定のリピーターが得られたものの全体としては集客が伸び悩んだ。</p> <p>参加者の評価は概ね高いため、事業をいかに周知していくか、市内のみならず市外からの参加者を交えた交流も視野に入れた広報プランが必要である。</p>	

(写真)




ふじみ野市誕生20周年記念事業 実績報告

事業名	企画提案型委託事業(ふじみ野ジャズオーケストラスペシャルコンサート)	市主催事業
実施主体/担当課	新井里美/文化・スポーツ振興課	
概要	ビッグバンド編成によるジャズ演奏を中心に、映画音楽やポップスなど幅広いジャンルの楽曲を取り入れ、来場者が親しみやすく楽しめるコンサート。	
実施結果	<p>(1)実施日          &lt;プレコンサート&gt;令和7年9月21日(日曜日) 午前10時30分～午前11時15分          &lt;ワークショップ&gt;令和7年10月13日(祝・月曜日) 午後2時～午後3時30分          &lt;コンサート&gt;令和7年11月22日(土曜日) 午後2時～午後4時</p>	
	<p>(2)実施場所          &lt;プレコンサート&gt;東児童センター          &lt;ワークショップ&gt;ステラ・イースト多目的ルーム          &lt;コンサート&gt;ステラ・イーストホール</p>	
	<p>(3)参加者数          172人</p>	
	<p>(4)成果          軽やかなリズムと深みのあるハーモニーがホールいっぱいに広がり、来場された皆さんが自然と体を揺らすような、心地よい時間となった。地域のメンバーが奏でる温かなサウンドに、多くの笑顔が生まれた。          来場者はふじみ野市および近隣市町村からの参加が大半を占め、地域に根差した文化事業として一定の成果が見られた。特に50代以上の来場が多く、地域の中老年層を中心に広く受け入れられた。</p>	
	<p>(5)課題・反省点          コンサートの集客率は53%とイーストホール棟の約半数の座席を占める結果となったが、チケット販売は出演者経由・当日販売の割合が高く、WEB・窓口での事前販売が伸び悩んだ。          事前販売については、公演後アンケートでは高評価を得ているため、広報をチケット販売につなげるため、コンサートの内容が伝わりやすい演奏動画等を用いる等、市民が興味を持つ宣伝の工夫を行う必要がある。</p>	



(写真)



## ふじみ野市誕生20周年記念事業 実績報告

事業名	企画提案型委託事業(絵本コンサート)	市主催事業
実施主体/担当課	NPO 法人ふじみ野市音楽家協会/文化・スポーツ振興課	
概要	<p>令和4年度より実施している文化芸術企画提案型委託事業における「街中に音色が響くプロジェクト」として実施する。</p> <p>「心が自由に豊かになる」要素を盛り込み、どこかで聞いたことのある音楽や世界の名作絵本を題材に0歳から参加できる門戸の広いコンサートとして開催する。</p>	
実施結果	<p>(1)実施日 令和7年10月18日(土)</p> <p>(2)実施場所 産業文化センター 多目的ホール</p> <p>(3)参加者数 77人</p> <p>(4)成果 0歳から参加できるコンサートとして、未就学児を含めた多くの親子の参加が見られた。コンサートの鑑賞だけでなく、楽器の演奏体験や演奏者と一緒に手足を動かす参加型の要素が好評であり、文化事業への参加機会が少ない未就学児や子育て世代に対し効果的な事業となった。</p> <p>(5)課題・反省点 親子連れの参加が多く見られた一方で、入場者全体の人数は会場定員の約50%と伸び悩んだため、市報やHPなどの広報媒体に加え、出演者側からの周知を強化していく必要がある。 アンケートの回収率が50%と、事業の効果検証において物足りない数値となった。ウェブ回答の推進やコンサート当日の案内など、回収率を高める工夫が必要である。</p> <p>(写真)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>	

ふじみ野市誕生20周年記念事業 実績報告

事業名	企画提案型委託事業(秋のお喋りコンサート)	市主催事業
実施主体/担当課	NPO 法人 ARTs Console/文化・スポーツ振興課	
概要	<p>令和4年度より実施している文化芸術企画提案型委託事業における「街中に音色が響くプロジェクト」として実施する。</p> <p>クラシック音楽をより身近に感じてもらうために対話型のコンサートとして開催する。また秋の風景を感じることができる選曲や、喫茶スペースを活用し飲食をしながら鑑賞する形式とするなど、初めてクラシックに触れる人が気軽に参加できるコンサートとする。</p>	
実施結果	<p>(1)実施日 令和7年11月16日(日)</p> <p>(2)実施場所 ステラ・イースト 多目的棟ロビー</p> <p>(3)参加者数 26人</p> <p>(4)成果                      敷居の低いコンサートとなるよう工夫を凝らして開催したことから、10～20歳代の若年世代から現役世代を含め幅広い年齢層の参加が見られ、クラシック音楽をより身近に感じてもらうことができた。アンケートにおいてもコンサートのコンセプトに対し肯定的な意見が寄せられた。                      会場が小規模であったことも作用し、アンケートの回収率が96%と非常に高く、次年度以降の事業検討に活用しやすいデータを取得することができた。</p> <p>(5)課題・反省点                      定員の少ない事業ではあるが、市内参加者の比率が約35%と低い数値となった。クラシックコンサートは他の事業においても来場者が伸び悩む傾向があり、より市民にとってクラシックを身近なものにしていく取組が必要である。</p>	
	<p>(写真)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>	

ふじみ野市誕生20周年記念事業 実績報告

事業名	企画提案型委託事業(ふじみ野ミュージックステーション～音がつなく、まち・人・未来～)	市主催事業
実施主体/担当課	ふじみ野市文化協会/文化・スポーツ振興	
概要	<p>「まちが放送局になる日」——ふじみ野ステラ・ウェストのスタジオ A を地域限定の音楽放送局に変身。地元ミュージシャンがナビゲーターを務め、ゲストとして市民(子ども・学生・社会人・高齢者など)が登場。音楽とトークを通じて、出演者の人生・夢・文化を紹介し、ふじみ野の“今”を発信する。</p> <p>この企画は、YouTube Live を通じて世界中に配信、ふじみ野ステラ・ウェストのスタジオ A の特徴を活かした YouTube 配信番組。チャットやコメント欄では応援メッセージを受け付け、「双方向型の市民音楽メディア」としても機能する。</p> <p>この番組は、世界的に人気を博す「Tiny Desk Concerts」を参考に、限られた空間だからこそ生まれる“親密さ”“臨場感”“空気感”を活かし、市民と音楽家が交差する小さなステージを 1 日限定で開設する。</p>	
実施結果	<p>(1)実施日 令和7年11月30日(日曜日)</p> <p>(2)実施場所 ステラ・ウェスト スタジオ A</p> <p>(3)参加者数 ライブ配信時 視聴回数377回、同時視聴者数 最大27人(高評価25人) ライブ終了後 視聴回数508回、総再生時間43.6時間 チャンネル登録者数 12月23日現在 88人</p> <p>(4)成果 配信形式を採用したことにより、当日に視聴できなかったし市民も、アーカイブ映像として後日視聴することが可能となり、事業の成果が一過性に終わらず、継続的に市民に共有される点が大きな特徴だった。出演者の募集については、市報を通じて広く一般市民に周知し、特定の団体やジャンルに偏ることなく、多様な音楽団体の参加を得ることができた。</p> <p>(5)課題・反省点 初の動画配信による事業のため、配信に伴う運営体制や技術面での負担、より多くの市民に届ける広報手法など、検討すべき課題が明らかとなった。今後、ふじみ野市の文化を伝える動画メディアとして展開していく際には、今回得た知見を活かした運営体制の見直し、動画配信に係る技術やの向上を図り、多くの人に閲覧してもらえるような魅力的な動画配信を作り上げていく必要がある。</p>	

(写真)




ふじみ野市誕生20周年記念事業 実績報告

事業名	企画提案型委託事業(みんなでつくろう！コンサート vol.2)	市主催事業
実施主体/担当課	NPO 法人ふじみ野市音楽家協会/文化・スポーツ振興課	
概要	<p>街角で気軽に音楽を聴こう！をテーマに、クラシックからポップスまで、多彩なジャンルの音楽をピアノとフルートで演奏する。当日お客様に投票してもらい、人気上位の曲をその場で発表してプログラムを作っていく。</p> <p>曲を選んでもらうことにより、演奏者からの一方通行にならず、みんなで参加し、一体となってコンサートを作りあげることで音楽をより身近に楽しめるようにする。</p>	
実施結果	<p>(1)実施日 令和7年11月30日(日曜日) 午後2時から午後3時まで</p> <p>(2)実施場所 ふじみ野市サービスセンター 多目的ルーム(ココネ上福岡内)</p> <p>(3)参加者数 39人</p> <p>(4)成果 参加者の皆さんが投票で曲を選び、その結果をもとにピアノとフルートが息を合わせて届ける“みんなで作る”コンサートを開催した。ヴァイオリン曲をフルートへ編み直すなど、随所に工夫を加えたアレンジが、選ぶ楽しさと聴く喜びをつないだ。</p> <p>(5)課題・反省点 定員 100 名のところ実際の集客が 39 人と、あまり集客が望めない結果となった。しかし、来場者アンケートではおおむね高評価を得ているため、実施日まで申込状況を適宜確認し、状況に応じてSNSやFメール等の配信を行っていく等、広報面でのフォローを行っていく必要がある。</p>	

(写真)



ふじみ野市誕生20周年記念事業 実績報告

事業名	企画提案型委託事業(豆本カードでコラージュ遊び)		市主催事業
実施主体/担当課	臼村さおり/文化・スポーツ振興課		
概要	さまざまな素材でコラージュしたり、好きな写真を貼り付けたりして、世界にひとつの芸術的なオリジナルカードをつくる。外見は豆本で、中身には立体的に飛び出すポップアップの仕掛けもつくる。色や模様、材質を「選べる」「組み合わせる」楽しさを満喫する。		
実施結果	<p>(1)実施日            ①令和7年12月6日(土曜日) 午前10時30分～正午            ②令和8年2月7日(土曜日) 午前10時30分～正午            ③令和8年2月7日(土曜日) 午後1時30分～午後3時</p> <p>(2)実施場所            ①ステラ・イースト DIY ルーム ②③ステラ・ウェスト DIY ルーム</p> <p>(3)参加者数            ①7人 ②4人 ③2人</p> <p>(4)成果            自分だけのオリジナルの豆本を作った。切ったり貼ったり、小さなお子様から大人まで幅広い世代の参加者の皆さんが集中して個性豊かな作品を作り上げた。</p> <p>(5)課題・反省点            令和7年度に新規企画として実施した事業であるが、特に2月は降雪の影響もあり、全体として集客が大きく伸び悩んだ。            当該実施者が本事業で実施した別企画と共通して、周知範囲や対象者層の設定など、より効果的な広報プランを検討する必要がある。</p>		
	(写真)		

ふじみ野市誕生20周年記念事業 実績報告

事業名	企画提案型委託事業(夢のランタンづくりのワークショップと展示～夢を灯して、叶える一歩へ～)	市主催事業
実施主体/担当課	ふじみ野市文化協会/文化・スポーツ振興課	
概要	自分の夢や好きなことをランタンの形で表現するワークショップ。 ねぶたと同じ技法を使い、紙を貼って色を塗り、ランタンを制作する。	
実施結果	<p>(1)実施日          &lt;ワークショップ&gt;          ①令和7年12月7日(日曜日) 午前10時～午後0時30分          ②令和7年12月14日(日曜日) 午前10時～午後0時30分          &lt;展示&gt;          令和7年12月14日(日曜日)～12月21日(日曜日) 午前9時～午後9時</p> <p>(2)実施場所          &lt;ワークショップ&gt;①②ステラ・ウエスト DIY ルーム &lt;展示&gt;ステラ・ウエスト ギャラリー</p> <p>(3)参加者数          10人(定員 15 人のうちインフルエンザの為5人キャンセル)</p> <p>(4)成果          年齢・経験を問わず、ねぶた祭と同じ技法を使い、紙を貼り、色を塗りながら自分の夢や好きなことをランタンの形で表現することに挑戦した。はじめての作業に目を輝かせ、思い思いのデザインを完成させた。展示したランタンは、会場をやさしい光であたたかく包み込んだ。</p> <p>(5)課題・反省点          立体作品制作における準備・指導体制の負担や、年齢層や参加目的に応じたテーマ設定の整理が課題として挙げられた。</p>	

(写真)



ふじみ野市誕生20周年記念事業 実績報告

事業名	企画提案型委託事業(「星降る音の物語」演奏家による 小さな音楽会)	市主催事業
実施主体/担当課	Colore bouquet/文化・スポーツ振興課	
概要	冬の午後、若き演奏家たちが音楽でつづる、あたたかな“音の物語”を届ける。第1部はクラシックや映画音楽などどこかで耳にしたことのある器楽アンサンブル。第2部はミュージカルやディズニー映画作品からの名曲を生演奏と歌を送る。	
実施結果	<p>(1)実施日 令和7年12月28日(日曜日) 午後2時～午後3時30分</p> <p>(2)実施場所 産業文化センター 多目的ホール</p> <p>(3)参加者数 173人</p> <p>(4)成果            楽器アンサンブルと歌の二部構成で、クラシックや映画音楽など親しみやすいプログラムが披露された。乳幼児・未就学児も参加可能な演奏会としたため、子どもから大人まで幅広い世代が音楽の魅力を楽しむ場となった。            演奏の合間には楽曲の解説や、来場者向けのクイズなどの参加型のコーナーを設けることで、観客がコンサートをより楽しめる工夫を施した。</p> <p>(5)課題・反省点            幅広い世代向けの選曲や、参加型のコーナーを設けるなど、観客が楽しめる工夫が盛り込まれたコンサートということもあり、アンケートや感想では再演を望む意見が見られるなど、高い評価を得た事業となった。            しかし、年末の開催に加え、参加料が当日払いであったため、急遽旅行が入り来場できないなどの本人都合での当日キャンセルが多くみられたため、開催日については、今後設定する際に長期休み期間を避ける等の工夫が必要である。</p>	

(写真)



ふじみ野市誕生20周年記念事業 実績報告

事業名	企画提案型委託事業(ボクらの動物の謝肉祭)	市主催事業
実施主体/担当課	NPO 法人ふじみ野市音楽家協会/文化・スポーツ振興課	
概要	<p>サン=サーンスの『動物の謝肉祭』をフルート、オーボエ、クラリネット、ファゴット、ピアノのクインテット、パーカッションそして落語のナビゲーションとともに演奏する。それぞれの管楽器は持ち替えを多用し、同じ楽器でも音域やサイズの違いによる音色を楽しんでもらえるよう趣向を凝らす。作曲者にも目が向けられるように編曲を施し、クラシックに対する敷居を下げ、身近なものとして楽しんでもらう。</p>	
実施結果	<p>(1)実施日 令和8年1月17日(土曜日) 午後2時～午後3時</p> <p>(2)実施場所 ステラ・イースト ホール</p> <p>(3)参加者数 140人</p> <p>(4)成果 親子で楽しめる音楽公演となった。公演前には楽器体験を実施し、参加者は普段なかなか触れることのできない楽器に親しみ、本編では楽しいナビゲーションと工夫された演出により、初めての方でも分かりやすく音楽の世界を味わえる公演となった。また、屋外イベントスペースではキッチンカーも出店し、賑わいのあるイベントとなった。</p> <p>(5)課題・反省点 アンケートによる評価が非常に高かった一方で、チケット販売数が伸び悩んだ。特に販売開始直後の動きが鈍く、市及び文化施設指定管理者、実施者が一体となって事業周知を強化していく必要がある。 特にホール公演においては販売開始直後の初動が重要であり、開始前の周知期間を十分に確保する必要があった。</p>	

(写真)



ふじみ野市誕生20周年記念事業 実績報告

事業名	企画提案型委託事業(クラシック音楽コンサート～未来あるこどもたちへ～)	市主催事業
実施主体/担当課	ふじみ野市文化協会/文化・スポーツ振興課	
概要	<p>第1部 イタリアオペラ「修道女アンジェリカ」 「親子愛」をテーマとしたプッチーニ作の本格イタリアオペラ。無形文化遺産に登録されたイタリアオペラの本格的な歌唱を子どもたちに体感してもらう。クラシックやオペラが初めての人でも聴きやすく、入門編としてもちょうどよい1時間弱のオペラである。</p> <p>第2部 ピアノコンツェルト 「ピアニストになりたい！」というこどもの夢を応援する。オーディションで選ばれたこどもピアニストがオーケストラと一緒に共演するコンツェルトである。</p>	
実施結果	<p>(1)実施日          &lt;オーディション&gt;令和7年8月26日(火曜日) 午後6時～午後9時          &lt;コンサート&gt;令和8年2月8日(日曜日) 午後1時30分～午後4時</p> <p>(2)実施場所          &lt;オーディション&gt;ステラ・ウェスト ホール          &lt;コンサート&gt;ステラ・ウェスト ホール</p> <p>(3)参加者数          &lt;オーディション&gt;12人          &lt;コンサート&gt;340人</p> <p>(4)成果          オペラ公演の経験がない若手ソリストが、プロの演出家の指導のもと、短期間の中で、歌唱・演技・表現等の成長する姿をみることができた。本番公演で練習成果が発揮できたことで、観客に深い感動を起すことができた。          こどもピアニストの公演での演奏は、オーディション時と比較し、飛躍的に上達しており、オーケストラとの演奏にも臆することなく自信をもち演奏することができた。          厳しくも素晴らしい指導者と稽古に取組み、ソリスト、ピアニストともに本番の公演に果敢に挑んだその成果として、出演者全員が次のステップにつながる自信と実力を身につけることができた。</p> <p>(5)課題・反省点          子どもとプロの音楽家との交流を継続的なものとして展開できるよう、文化協会として本事業の成果を単発的なものとせず、今後の事業展開に活かしていく取組を求めたい。</p>	

(写真)





### 3. 協賛事業一覧

事業名	実施時期	実施場所	実施団体
第 36 回舞踊まつり	6 月 8 日	ステラウエスト ホール棟	大井芸能協会
みんなで作る巨大ワークショップ ペットボトルキャップアート	6 月 29 日	トナリエふじみ野 1 階総合受付横ステージ	トナリエふじみ野



### Ⅲ 資料編

#### 1. 推進体制名簿

○ふじみ野市誕生20周年記念事業実行委員会

(敬称略)

No.	役 職	団 体 名 (推薦団体)	職 名	氏 名
1	委員長	ふじみ野市	市 長	高畑 博
2	副委員長	ふじみ野市自治組織連合会	会 長	原田 晴男
3	委 員	ふじみ野市商工会	会 長	蓑輪 高一郎
4	委 員	ふじみ野市農業委員会	会 長	粕谷 雄一
5	委 員	(福)ふじみ野市社会福祉協議会	会 長	小泉 二三枝
6	委 員	ふじみ野市いきいきクラブ連合会	会 長	穴田 義男
7	委 員	ふじみ野市スポーツ協会	会 長	風間 清武
8	委 員	ふじみ野市文化協会	理事長	小林 浩
9	委 員	ふじみ野市誕生20周年記念事業市民企画会議	委員長	伊藤 美香
10	委 員	ふじみ野市誕生20周年記念事業市民企画会議	副委員長	関根 廣次

(上記名簿は令和5年12月12日時点の職名等)

○ふじみ野市誕生20周年記念事業市民企画会議

No.	区 分	氏 名
1	委員長	伊藤 美香
2	副委員長	関根 廣次
3	委 員	新井 瑛久
4	委 員	新井 里美
5	委 員	金子 真依
6	委 員	小林 祥子
7	委 員	新町 佳風
8	委 員	中窪 杏香
9	委 員	福岡 華
10	委 員	松田 雄一朗

ふじみ野市誕生20周年記念事業  
実績報告書



令和8年4月発行

ふじみ野市総合政策部経営戦略室  
〒356-8501 埼玉県ふじみ野市福岡 1-1-1  
電話 049(261)2611(代表)  
E-mail [seisaku@city.fujimino.saitama.jp](mailto:seisaku@city.fujimino.saitama.jp)